

「ポケットモンスターシリーズ」における
ポケモンのネーミング法
～名称の構成要素の分類を手掛かりに～

大阪教育大学 教育学部
教員養成課程 小中教育専攻 国語教育コース
学籍番号 172321
竹野成音

国語表現ゼミナール
指導教員 野浪正隆先生
令和 3 年 1 月 29 日 提出
(原稿用紙換算 310 枚)

目次

序章 研究動機・目的…p4

第1章 研究にあたって …p5

第1節 本研究で扱う「ポケットモンスターシリーズ」についての基礎情報…p5

第1項 「ポケットモンスターシリーズ」について…p5

第2項 地方と世代…p5

第3項 その他の用語…p7

第2節 研究対象…p8

第3節 研究方法…p9

第1項 ポケモンの構成要素の判断…p10

第2項 名前要素の分類…p10

第1目 名前要素界…p10

第2目 名前要素門…p12

第3目 名前要素綱…p14

第3項 名前要素の集計…p16

第2章 集計結果と分析…p17

第1節 全898種の名前要素数集計と分析…p17

第1項 全世代の名前要素数集計…p17

第2項 名前要素界の分析…p18

第3項 名前要素門の分析…p20

第4項 名前要素綱の分析…p21

第2節 名前要素門に関する世代ごとの分析…p23

第1項 第1世代の分析…p23

第2項 第2世代の分析…p25

第3項 第3世代の分析…p26

第4項 第4世代の分析…p27

第5項 第5世代の分析…p28

第6項 第6世代の分析…p29

第7項 第7世代の分析…p30

第8項 第8世代の分析…p31

第3節 名前要素門の世代間の変遷…p32

第1項 「動植物門」の変遷…p33

第2項 「容姿的特徴門」の変遷…p33

第3項 「生態的特徴門」の変遷…p34

第4項 「属性門」の変遷…p35

第5項 「接尾語門」の変遷…p35

第6項 「名前要素なし」の変遷…p36

第3章 考察 …p37

第1節 名前要素界の分析から見るポケモンのネーミングについての考察…p37

第2節 「動植物門+動植物門」を中心としたポケモンの名称構成についての考察
…p39

第3節 「動植物門」「属性門」「名前要素なし」を中心とした名前要素の考察…p41

第1項 動植物門から見るポケモンのネーミング法考察…p41

第1目 名前要素前優位領域…p42

第2目 名前要素前後均衡領域…p42

第3目 名前要素後優位領域…p42

第2項 属性門から見るポケモンのネーミング法考察…p43

第3項 名前要素なしから見るポケモンのネーミング法考察…p44

第4章 まとめと今後の課題…p45

序章 研究動機・目的

ゲーム『ポケットモンスター』は、『株式会社ポケモン』より発売されているロールプレイングゲームの名称であり、「ポケモン」とはポケットモンスターに登場する架空の生物である。「ポケットモンスターシリーズ」の2021年1月現在の最新作である『ポケットモンスターソード・シールド（2019年11月15日発売）』は、2020年9月時点の発表で日本国内の売り上げが477万本と、まさに国民的なゲーム作品であると言えるだろう。かく言う私も、幼少期のころから「ポケットモンスター」を愛玩しており、大学生になった今でも、時々押し入れからゲームソフトを引っ張り出し、遊ぶこともある。



「ヒコザル」

筆者お気に入りのポケモンである。

画像引用元：ポケモンずかん
<https://zukan.pokemon.co.jp/>

「ポケットモンスターシリーズ」の魅力は多くあるが、私が今回注目したのは、ポケモンたちの「名称」についてである。国語表現ゼミナールに入り、国語的な分析能力を養ったうえでポケモンの名称を見ていると、それらのネーミング法に、ある一定のバリエーションがあることに気が付いた。

例えば、私のお気に入りのポケモンに、「ヒコザル」というポケモンがいる。「ヒコザル」は、「ほのおタイプ」のポケモンで、サルを思わせる見た目をしており、戦闘時には炎を操ることで敵と戦う。この名前は、「火（ほのおタイプであることを示す）」＋「子猿」を掛け合わせたものと考えられる。つまり「ヒコザル」という名称は、「ヒコザルがほのおタイプで、小さなサルのような姿をしたポケモンである」ということを、4文字で表した名前、ということがわかる。

このように、ポケモンの名称は、5文字という制限の中で、そのポケモンを端的に、かつ的確に表すように工夫されているのである。（XYシリーズから、一部6文字のものも存在する）

本研究は、ポケモンの名称の構成要素を分類し、それらの分析、考察を通して、ポケモンのネーミング法の秘密に迫り、またポケモンのネーミング法の視点から、人々に愛されるポケットモンスターシリーズの魅力がどのように構成されているのか、その理由を解明することを目的とする。

第1章 研究にあたって

第1節 本研究で扱うポケットモンスターシリーズの基礎情報

第1項 「ポケットモンスターシリーズ」について

研究内容に先立ち、まずはゲーム「ポケットモンスター」や、ポケモンの登場するアニメ、漫画などのメディアミックス作品群の総称である「ポケットモンスターシリーズ」について、簡単に紹介したい。

ゲーム「ポケットモンスター」は、1996年に発売された、任天堂ゲームボーイ用ソフト『ポケットモンスター赤・緑』に始まり、2021年1月現在、ポケットモンスター本編の最新作は任天堂 Switch 用ソフト『ポケットモンスターソード・シールド』である。2021年1月現在、明らかになっているポケモンは全898種（ただし、第2節で述べる一部ポケモンの形態変化を除く）である。

ゲーム内でプレイヤーは「ポケモントレーナー」となり、ポケモンを捕獲、育成しながら、他のポケモントレーナーと戦い、ゲーム内世界を旅する。ゲーム内世界には各所に「ジム」と呼ばれる場所があり、そこに待ち受ける「ジムリーダー」を倒し、「ジムバッジ」を集めることで、最強のポケモントレーナーの称号である「チャンピオン」を目指す、というのが大まかなストーリーである。（ただし、『ポケットモンスターサン・ムーン』にはジムに代わって試練が存在する。）また、ポケモンを捕獲することで、ポケモンのデータを「ポケモン図鑑」というゲーム内端末に記録し、存在するすべてのポケモンを記録する「ポケモン図鑑の完成」も、その進捗によってストーリーの進行に影響はないものの、やりこみ要素として楽しめる、ポケットモンスターの醍醐味である。本稿では、上記の流れで進行するストーリーのゲーム作品を「ポケットモンスター本編」と呼ぶ。また、ポケットモンスター本編のストーリー進行と異なったスピンオフ作品や、過去作品のストーリー進行に一部変更の含まれるリメイク作品があるほか、アニメ、映画、漫画など様々なメディアミックス作品が展開されており、本稿ではこれらの作品界を総称して「ポケットモンスターシリーズ」と呼ぶ。

第2項 地方と世代

ポケットモンスター本編では、作品ごとにプレイヤーが冒険する土地が設定されており、ゲーム内では「地方」と呼ばれている。例えば、「ポケットモンスター赤・緑」は「カントー地方」を舞台としており、「ポケットモンスターダイヤモンド・パール」では「シンオウ地方」が舞台である。

また、地方ごとに登場するポケモンは異なり、プレイヤー間では、そのポケモンが生息する地方が本編第何作目の舞台となっているかによって、第○世代という呼び方がしばしばされる。例えば、本編1作目である「ポケットモンスター赤・緑」の舞台であるカントー地方に生息するポケモンは、「第1世代のポケモン」、本編第4作目である「ポケットモンスターダイヤモンド・パール」の舞台であるシンオウ地方に生息するポケモンは、「第4世代のポケモン」と呼ばれる。また、一部ポケモンは複数の地

方に生息するが、これらのポケモンは初めて登場した作品の地方によって、世代が決まる。

本研究においても分析を進めるうえで世代による分類を行うが、世代の呼称はかなり浸透しているものの公式的な分類ではないため、本研究における世代の分類を紹介しておく。表1に、ゲーム作品名と地方、本研究における世代、世代に属するポケモンの総数をまとめているので、参照してもらいたい。

表1 ゲーム作品一覧と地方および分類される世代

ゲーム作品名	発売年月日	地方	世代	ポケモン総数
※作品名の「ポケットモンスター」は省略 ()内は一部仕様に変更のある新バージョン、[]内はリメイク版。				
赤・緑 (青) (ピカチュウ) [ファイヤーレッド、リーフグリーン]	1996年2月27日 1996年10月15日 1998年9月12日 2004年1月29日	カントー地方	第1世代	151種
金・銀 (クリスタルバージョン) [ハートゴールド・ソウルシルバー]	1999年11月21日 2000年12月14日 2009年9月12日	ジョウト地方 ※ゲーム終盤より、カントー地方に行くことが可能	第2世代	100種
ルビー・サファイア (エメラルド) [オメガルビー・アルファサファイア]	2002年11月21日 2004年9月16日 2014年11月21日	ホウエン地方	第3世代	135種
ダイヤモンド・パール (プラチナ)	2006年9月28日 2008年9月13日	シンオウ地方	第4世代	107種
ブラック・ホワイト (ブラック2・ホワイト2)	2010年9月18日 2012年6月23日	イッシュ地方	第5世代	156種
X・Y	2013年10月12日	カロス地方	第6世代	72種

サン・ムーン (ウルトラサン・ウルトラムーン)	2016 年 11 月 18 日 2017 年 11 月 17 日	アローラ地方	第 7 世代	8 6 種
ソード・シールド ※例外として、「Let's Go!ピカチュウ」と「Let's Go!イーブイ」(2018 年 11 月 16 日発売)に関しては、新ポケモンが 2 種類のみなので、同ハードである任天堂 Switch のソフトであるソード・シールドにまとめ、第 8 世代とした。	2019 年 11 月 15 日	ガラル地方	第 8 世代	9 1 種
				合計 8 9 8 種

第 3 項 その他の用語

第 3 項では、本稿を読むうえで必要となるであろう「ポケモン世界の理解」をより深めるのに必要となる用語について、解説する。特に、ポケットモンスターシリーズになじみの無い方が本稿を読む際は、この項を適宜参照してもらいたい。

用語	説明
レベル	ポケモンの成長の度合いを表す数値。一般的に、同種のポケモンであっても、レベルの高いほうがより強いポケモンとされている。レベルは、野生のポケモンや、ゲーム内のトレーナーと戦う、または特殊なアイテムを使用することで経験値を積むことで上昇する。最小値は 1 で、最大値は 1 0 0 である。
進化	ポケモンが、ゲーム内の一定の条件を満たすことによって、姿や能力がより成熟したものに変わること。ポケモンの中には、1 回進化するもの、2 回進化するもの、進化しないものがある。中には、異なる条件を満たすことで、分岐して別の進化をするポケモンもある。一般的に、進化するポケモンについては、進化段階が上であるほど能力的に恵まれており、より上位のものと考えられる。
タイプ	「ほのおタイプ」や「みずタイプ」など、ポケモンの属性を表す用語で、全 18 種のタイプが存在する。戦闘においては、ポケモン同士のタイプの相性を考えてポケモンを選出するなど、駆け引きを生み出す重要な要素のひとつである。また、「ひこうタイプ」のポケモンに乗り空を飛んだり、「かくとうタイプ」のポケモンの力で道をふさぐ岩を壊すなど、ゲームの進行にも影響する。
伝説のポケモン・幻のポケモン	ゲーム内のストーリー進行に大きくかわるポケモン、あるいはゲーム内世界においてなかなか出会うことができないとされている、希少なポケモンの総称。特殊な生態、能力を有していることが多く、ポケモンによっては神格化されているものもある。

第2節 研究対象

本研究では、ポケットモンスターシリーズに登場した全 898 種のポケモンを対象とし、その名称について研究を進める。

ただし、一部ポケモンには、ゲーム中のギミックを使うことによって形態を変えるものや、名称は同じであるが、生息地や生態系の違いから、異なる姿のポケモンであり、区別されているものなどが存在する。ゲーム内では、これらを総称して「すがた」と呼んでおり、「(ポケモンの名前) ~のすがた」のように表される。(具体例は、表2を参照) 例えば「ルカリオ」の場合、「ルカリオ、メガルカリオのすがた」のように呼ぶのが正確であり、ポケモン自身の名称というより、状態を表わす作用が大きい。

これらのポケモンにある形態変化後の呼び方は、名称が大きく変わる「進化」と違い、ポケモンの名称に影響するものではなく、基本となるすがたと区別するために呼ばれている。そのため、ポケモンのネーミング法について調べる本研究の目的には沿わないため、形態変化後の呼び方については研究の対象外とした。

表2 研究の対象外となるポケモンの形態変化

形態変化の種類	形態変化の説明	例と参考画像
メガシンカ	「ポケットモンスターX・Y」より登場した、新たな進化の形態である。ゲーム内アイテムを使用することで戦闘中に進化し、戦闘後は元の姿に戻る。ポケモンの成長によって引き起こされる「進化」とは明確に区別される。 また、同じく戦闘中の形態変化に「キョダイマックス」が存在するが、そちらは形態変化のみで、名称に変化はない。	 ルカリオ  メガルカリオ

フォルムチェンジ	一部ポケモンが、ゲーム内での一定の条件を満たすことで別の形態に変化する。条件は様々であり、例えばゲーム内に登場するオブジェクトに触れることや、気候や季節によって姿が変わる者もある。 これらの変化は、ゲーム内ポケモン図鑑に登録される名称や、戦闘画面における名称に変化はないが、プレイヤー間ではしばしば区別するために、ポケモンの名称として呼ばれることがある。	ゲーム内オブジェクトに触れることでのフォルムチェンジ例  ロトム  ヒートロトム 季節によるフォルムチェンジ例  メブキジカ（はるのすがた）  メブキジカ（あきのすがた）
生息地による形態変化	生息地（地方やバイオーム）の違いによって、姿、及び生体の異なるポケモン界。フォルムチェンジと違い、出生地以外の環境変化等によって、同一ポケモン内で変化がみられることはない。	 ニャース  ニャース（アローラのすがた） 画像引用元：ポケモンずかん https://zukan.pokemon.co.jp/

第3節 研究方法

ポケモンの名称を研究するにあたって、本研究では「ポケモンの名称を構成する要素を明らかにし、その組み合わせや、分類した要素の総数から、ポケモンのネーミングについての考察を進める」という方法をとった。研究方法の手順は大きく分けて、

- ①ポケモンの名称について、名前を構成する要素が何であるのかを判断する（第1項）
- ②名前を構成する要素进行分类する（第2項）
- ③分類した要素の総数や、要素同士の組み合わせを見る（第3項）

の3段階になっている。第3節では、それぞれの手順がどういったものであるか、またどのようにして行っていたのかを述べていく。

第1項 ポケモンの構成要素の判断

参考画像1「ピカチュウ」



ポケモンの名称を構成する要素を明らかにするにあたって、まずは「なぜそのポケモンが、その名前であるのか」、すなわちポケモンの構成要素を明らかにする必要がある。ポケモンの名称は、ポケモンの生態、属性、見た目など様々な要素を由来としてつけられており、1つ、もしくは2つの要素から構成される。本研究では、ポケモンの名前を構成する要素のことを「名前要素」と称した。また、名前要素のうち、名称の前半部にあるものを「名前要素前」、後半部にあるものを「名前要素後」と呼ぶ。本手順は、ポケモン一体一体の名前要素を明らかにするものである。

ポケモンの名称は、名前要素を組み合わせることで、そのポケモンの特徴を表現したものであると言える。例えば、参考画像1のポケモン「ピカチュウ」を見てみる。ピカチュウはでんきタイプのポケモンであり、姿からもわかる通り、ネズミをモデルとしている。

ピカチュウの名前の由来は、「ピカッ（雷や、光りの点灯を示す擬態語）」と「チュウ（ネズミの鳴き声）」の2つの由来を持つと考えられる。つまりピカチュウは、でんきタイプであり、ネズミの姿をしたポケモンであることから、この名称がつけられているのである。ピカチュウの場合、名前要素は「ピカッ」と「チュウ」の2つである、と言える。またこのとき、「ピカッ」は名前要素前であり、「チュウ」は名前要素後、ということになる。

参考画像2「プテラ」



また、名前要素が一つのポケモンに関しては、名前要素後は「名前要素なし」とした。

例えば、参考画像2のポケモン「プテラ」は、プテラノドンをもチーフとしていると考えられる。この時、名前要素前は「プテラノドン」、名前要素後は「名前要素なし」となる。

このようにして、全898種のポケモンに対し、名称の由来を判断し、名前要素を導き出した。判断にあたっては、公式的なデータであるwebサイト「ポケモンずかん」に記載されている、各種ポケモンのデータを参照しながら行った。(注1) また、ポケモンの名称の由来について候補をまとめている2つのwebサイトを参考にし、多角的な判断を試みた。(注2) (注3) ポケモンの名称の由来については公式的な資料は存在しないため、上記の情報を照らし合わせ、総合的に判断した。

第2項 名前要素の分類

次に、第1項の手順で明らかにした名前要素を分類していく。本研究中では、名前要素の分類における最大の集合を「名前要素界」、名前要素界に包括される「名前要素門」、名前要素門に包括される「名前要素綱」の3段階で分類した。第2項では、それぞれの分類の種類と、分類した方法について解説していく。

第1目 名前要素界

名前要素界は、本研究におけるポケモンの名前要素の分類において最も大きくくりとなる。名前要

素界は、「外面的要素界」「内面的要素界」「中間要素界」「言語的要素界」「その他」の5つである。それぞれ、表3にまとめてあるので、参照してもらいたい。

表3 名前要素界一覧

名前要素分界名	分類の説明	例
外面的要素界	ポケモンの名前要素のうち、ポケモンの外見や、モデルとしている動植物、ポケモンの特徴的な身体部位など、ポケモンの外面的な特徴を表わす分類。ポケモンがどのような見た目をしているのかを表す分類であると言える。	・『ヒノアラシ』の「アラシ」 アラシは、動物の「ヤマアラシ」を示す。つまり、ヒノアラシの容姿が、ヤマアラシに似ていることを表わしている。 ・『マルマイン』の「マル」 マルは、マルマインの形状を表わす。マルマインが、球体のような姿をしたポケモンであることを表わす。
内面的要素界	ポケモンの名前要素のうち、ポケモンのタイプや、生態や能力など、ポケモンの内面的な特徴を表わす分類。抽象度が高く、見た目で表すことが難しい要素を示し、ポケモンが実際にどのように動いているのかを想像させる分類である。	・『エレブー』の「エレ」 エレは、「エレキ」を示しており、エレブーがでんきタイプのポケモンであることを表わしている。 ・『デリバード』の「デリ」 デリは英単語「deliver(英：届ける)」を示しており、デリバードが荷物を届ける役割を果たしていることを表わしている。
中間要素界	外面的要素界と内面的要素界の特徴を掛け合わせた分類である。ポケモンの進化段階の度合いや、ポケモンの強さを表わす内面的な名前要素が外面に表れていたり、逆にポケモンの大きさなどの外面的な名前要素がポケモンの強さを示したりする場合に用いる。	・『ニドキング』の「キング」 キングは「king(英：王)」を示し、ニドキングの進化度合いと強さを表わしながら、ニドキングの大きな体格も表わす。 ・『ダグトリオ』の「トリオ」 トリオは「3人組」を示し、ダグトリオが3者1体のポケモンであることを示すとともに、進化前の「ディグダ」から数が増え、より強くなったことを示す。
言語要素界	ポケモンの名前の要素のうち、上記の名前要素界のようにポケモンの構成要素を示すものではなく、ポケモンの名称を構成するうえで語調を整える、またはポケモンに関係のない単語に近づける、いわゆる「ダジャレ」のようにするためにつけられた語の分類。基本的に、名前要素の語が単体で語としての意味を持つことはない。	・『ニャース』の「ス」 「ニャー」という猫の鳴き声を示す名前要素の語長を整えるために、「ス」が接尾されている。 ・『タブンネ』の「ンネ」 耳たぶの「タブ」に対し、「ンネ」を接尾することで、「多分ね」という文章を想起させる言葉遊びになっている。
その他	造語や、由来が不明な語を名前要素としている者の、及び由来と思われる語に対して、そのポケモンとの関係性が不明であるものなど、上記の名前要素界に属さないもの。	・『バンギラス』の「ギラス」 ギラスについての由来は、本研究では特定するに至らなかった。風貌からイメージした、造語であると考えている。

第2目 名前要素門

名前要素界の分類から、さらに再分類した名前要素の集合である。それぞれ、分類されている名前要素界とともに、表4に示すので参照してもらいたい。

表4 名前要素門一覧

名前要素門名	分類の説明	例（・が一般例、○が得意例を示す）
外面的要素界		
動植物門	ポケモンのモデルとなっている動植物を表わす名前要素が属する分類。動植物の名前をそのまま用いるほか、省略形にする、日本語以外の言語で表す、その動物の鳴き声で表すなど、表現方法には様々な手法が用いられる。また、伝承上の生き物など、実存しないものに関しても、この分類に含める。	・『カメックス』の「カメ」 ・『シママ』 「シマウマ」の略系。 ・『ニャビー』の「ニャ」 猫の「ニャー」という鳴き声。 ・『ロズレイド』の「ロズ」 英単語の「rose（バラ）」より。 ○『アゲハント』の「アゲハ」 「アゲハチョウ」を示し、「むしタイプ」であることを連想させるものの、「むしタイプ」自体が動物類的な要素であり、属性的な要素が弱いため、「属性門」ではなく「動植物類」とした。他にも、「ドラゴンタイプ」がこの例にあたる。
容姿特徴門	ポケモンの形状や色、模様などを表わす名前要素が属する分類。外見的特徴をそのまま表現する場合のほかに、比喩や形容表現を用いる場合もある。	・『リングマ』の『リン』 お腹にあるリング状の模様から。 ・『オニスズメ』の「オニ」 鬼のように鋭い眼光を放っていることから。 ○『グライガー』の「グライ」 「パラグライダー」を示し、「非生物門」にも思えるが、グライガーは「パラグライダーをポケモン化した」と見られる文言はポケモンずかんにもなく、比喩的に用いられている、と考えるほうが妥当であると判断した。
非生物門	道具などの人工物のほかに、無機物や物質そのものをポケモン化した名前要素が属する分類。	・『ブイゼル』の「ブイ」 体の一部として、首に浮き輪がついていることから。 ・『ドータクン』の「ドータク」 「銅鐸」をポケモン化していることから。
身体門	ポケモンの身体のうち、特徴のある部分を強調して表す名前要素が属する分類。	・「ベロベルト」の「ベロ」 ・「トゲチック」の「トゲ」
評価門	ポケモンの外見的特徴について、第3者的な視点から評価したものが属する分類。形容表現が多く用いられるが、容姿門の形容表現に比べて、命名者の	・「キレイハナ」の「キレイ」 ・「フシギダネ」の「フシギ」

	主観がより多く含まれる。	
内面的要素界		
生態的特徴門	ポケモンの生態や能力など、ポケモンが実際に活動している場面を想起させるような名前要素のほかに、ポケモンに関する言い伝えなど、ポケモンの背景知識を表わす名前要素が属する分類。	・「ゴローン」の「ゴロ」 ゴローンが移動の際、転がって移動する様子から。 ・「ゲッコウガ」の「コウガ」 「甲賀流」を示し、ゲッコウガが忍術のような技を用いて戦うことから。 ・『ミュウツー』の「ミュウ」 「ミュータント」を示し、ミュウツーが人工的に作られたポケモンであることを表わす。
属性門	ポケモンのタイプを表わす名前要素が属する分類。直接的に表すほかに、そのタイプを想起させる関連物や、擬音語、擬態語を用いる場合もある。	・『ヒトカゲ』の「ヒ」 「火」を示し、ヒトカゲがほのおタイプのポケモンであることを示す。 ・『ピカチュウ』の「ピカ」 雷が光る様子、または光が点灯する様子から、「でんきタイプ」を想起させる。 ○『キモリ』の「キ」 「キ」はすなわち「木」であり、本来なら動植物に含まれるそうであるが、キモリの場合は「木とヤモリを合成したポケモンである」というよりは、「くさタイプ」を示すために「木」という単語が用いられたと考えられる。そのため、この場合の「キ」に関しては、「属性門」に分類される。 ○『ユキワラシ』の「ユキ」 雪の降る地帯にすむという生態にも見えるが、「こおりタイプ」特有の生態であることから、属性的な意味合いが強いと判断したため、「属性門」に分類した。
モチーフ門	ポケモンの登場する作品名や、現実の神話などをモチーフとしていると考えられるポケモンの名前要素が属する分類。これらの名前要素をもつポケモンは、伝説のポケモンであることが多い。 また、実在の人物をモチーフにしたポケモンも存在する。	・『ホウオウ』 中国における想像上の鳥門生物「鳳凰」をモチーフとする。 ・『バルキア』の「バル」 登場する作品名、「ポエットモンスターパール」より。 ・『ユンゲラー』 超能力者「ユリ・ゲラー」をモチーフとする。
進化要素門	進化前、進化後のポケモンの名前自体を名前要素としているものが属する分類。	・『ピチュー』 進化後のポケモン「ピカチュー」を名前要素としている。 ・『ギギアル』 進化前のポケモン「ギアル」に文字を足し、進化を表現している。

中間要素界		
レベル門	ポケモンの能力値や成長度合いを示す名前要素の属する分類。ポケモンのレベルや強さは内面的なものであるが、ポケモンは強さに比例して身体が大きくなったり、頭や手など身体部位が増えたりする傾向がある。そのため、特別に中間的要素界に分類される。	・『カメックス』の「ックス」 「マックス」を示す。進化したことによる身体の大きさとともに、カメックスの強さも表わしている。 ・『キュウコン』の「キュウ」 「9」を示し、進化したことによるしっぽの数の増加と、それに伴う能力値の上昇を示す。
言語要素界		
接頭語門 接尾語門	同ポケモン内の他の名前要素に対して前後に付き語調を整える名前要素が属する名前要素門。単体では意味を持たず、必ず他の名前要素と結びつく。	・『ドガース』の「ド」 ・『ギャラドス』の「ドス」
言葉遊び門	同ポケモンの他の名前要素に付き、ポケモンの名称自体を回文やダジャレ、文章に変化させるもの。	・『キリンリキ』の「リキ」 回文にしている。 ・『ナマケロ』の「ケロ」 「怠ける」という文章にしている。

第3目 名前要素綱

本研究における、名前要素の最小単位である。表5に、名前要素綱をまとめてあるので、参照してもらいたい。一部名前要素門は細分化されないため、そのままの形で名前要素綱に分類されているものもある。それらについては、第2目にてすでに説明しているため、第3目での説明は省略する。また、第1目、第2目で説明した内容と重複するものもあるため、具体例などに関しては表3、表4も併せて参照してもらいたい。

また、第1目から第3目までに述べた名前要素の分類について、図1に系統図を示した。分類がどのような経路で行われるのかの確認に役立ててもらいたい。

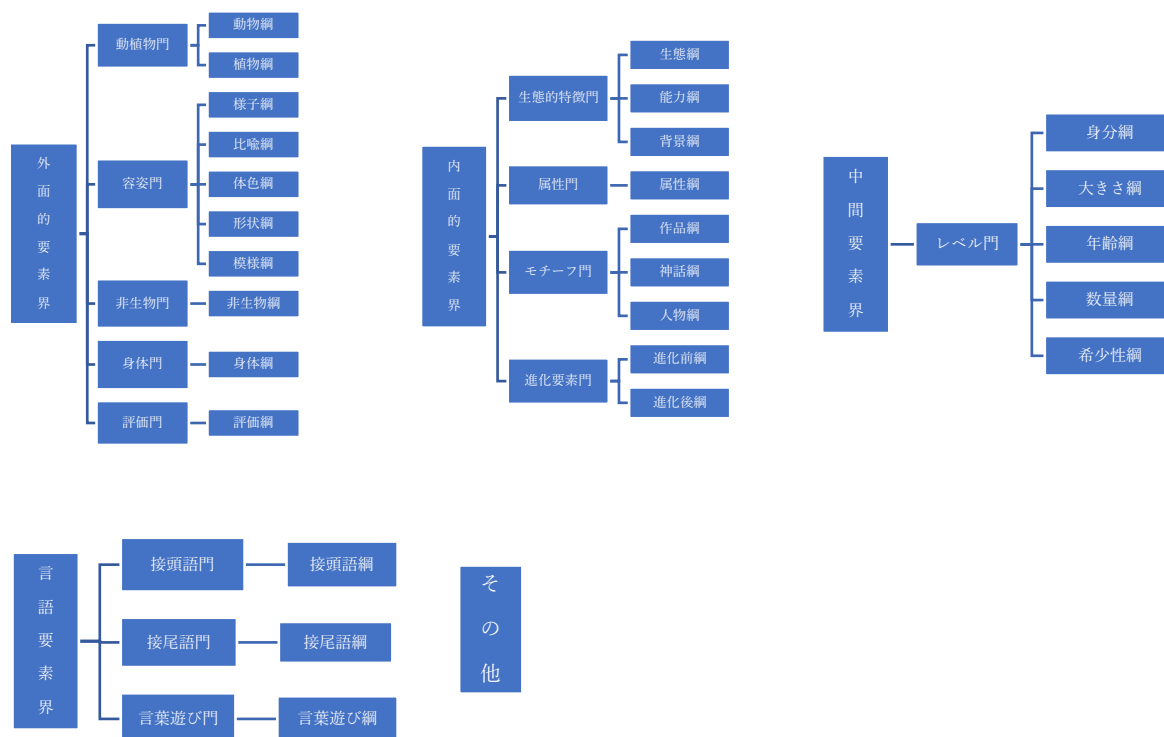
表5 名前要素綱一覧

名前要素綱名	説明	例
動植物門		
動物綱	名前要素が動物を由来とするもの。	・『カメックス』の「カメ」（亀）
植物綱	名前要素が植物を由来とするもの。	・『ロズレイド』（rose）
容姿特徴門		
様子綱	ポケモンの外見上の様子を表わす。ポケモンの姿を形容したもので、擬態語、擬音語などを用いて表すものなどがある。	・『ベトベトン』の「ベトベト」 ベトベトンの外見が、半液状化しており、どこか粘着質なイメージをもたせることから。
比喩綱	ポケモンの外見的特徴を比喩的に表現する。	・『オニスズメ』の「オニ」（鬼）
体色綱	ポケモンの色を表わす。	・『キマワリ』の「キ」 黄色を表わす。

形状綱	ポケモンの体全体、または身体の一部の形状を表わす。	・『マルマイン』の「マル」(丸)
模様綱	ポケモンの体にある模様を表わしたもの。	・『リングマ』の「リン」(リング)
非生物門		
非生物綱	「非生物門」に同じ。	省略
身体門		
身体綱	「身体門」に同じ。	省略
評価門		
評価綱	「評価門」に同じ。	省略
生態的特徴門		
生態綱	ポケモンの生態や、生活様式を表わす。	・『ゴローン』の「ゴロ」(転がって移動する様子)
能力綱	ポケモンの能力を表わす。	・『ゲッコウガ』の「コウガ」(甲賀流)
背景綱	ポケモンの出生背景や、ポケモンにまつわる言い伝えを表わす。	・『ミュウツー』の「ミュウ」(ミュータント)
属性門		
属性綱	「属性門」に同じ。	省略
モチーフ門		
神話綱	実在する神話、及び伝承上の神、人物、概念などをモチーフとするもの。	・『ホウオウ』(鳳凰)
作品綱	登場作品のタイトル、テーマなどをモチーフとするもの。	・『バルキア』の「バル」(パール)
人物綱	実在する特定の人物をモチーフとするもの。	・『ユンゲラー』(ユリ・ゲラー)
進化要素門		
進化前綱	進化前のポケモンの名称を由来とするもの。	・『ピチュー』(進化後のポケモン「ピカチュウ」)
進化後綱	進化後のポケモンの名称を由来とするもの。	・『ギギアル』の「ギアル」(進化前のポケモン「ギアル」)
レベル門		
身分綱	身分を表わすもの。	・『ニドキング』の「キング」(キング)
大きさ綱	ポケモンの体全体や、身体の一部の大きさを表わすもの。	・『カメックス』の「ックス」(max)
年齢綱	ポケモンの年齢的な成長度合いを表わすもの。	・『ワニノコ』の「ノコ」 ワニ「の子」であることを表わす。
数量綱	ポケモンの身体部位の数や進化段階を表わすもの。	・『キュウコン』の「キュウ」(9)
希少性綱	ポケモンの希少性を表わすもの。	・『レアコイル』の「レア」
接頭語門		
接頭語綱	語調を整える語のうち、名前要素前にあるもの。	・『ドガース』の「ド」
接尾語門		

接尾語網	語調を整える語のうち、名前要素後にあるもの。	・『ギャラドス』の「ドス」
言葉遊び門		
言葉遊び網	「言葉遊び門」に同じ。	省略

図1 名前要素分類の系統図



第3項 名前要素の集計

第2項の方法によって分類した名前要素を、全898匹以内での総数、世代ごとの総数、名前要素界、門、綱の世代ごとの総数と変遷など、様々な範囲ごとに集計し、ポケモンのネーミング法にかかる項目についての分析を行う。集計した範囲、及び分析結果については、第2章で述べる。

第2章 集計結果と分析

第1節 全898種の名前要素数集計と分析

本研究を進めるうえで、まずはポケモン全898種、つまり全世代のポケモンの名前要素分類が、それぞれどのような割合であり、またどのような組み合わせが多いのかを明らかにしようと考えた。第1節では、全世代のポケモンから、全体的なポケモンのネーミング法の傾向をつかむことを狙いとし、分析を進めていく。

第1項 全世代の名前要素数集計

ポケモン全898種が属するそれぞれの名前要素分類の総数は、表6、表7の通りである。それぞれ、名前要素界の下に名前要素門、さらに下に名前要素綱を示している。ただし、「属性門」など、名前要素門に属する名前要素綱が1つしかないものに関しては、名前要素綱の表記を省略している。

表6 全世代の名前要素前の分類

名前要素分類名	分類内合計（種）	合計/898（％）
外面的要素界	423	47.1%
動植物門	249	27.7%
動物綱	215	23.9%
植物綱	34	3.8%
容姿特性門	73	8.1%
様子綱	26	2.9%
比喩綱	23	2.6%
体色綱	11	1.2%
形状綱	10	1.1%
模様綱	3	0.3%
非生物門	56	6.2%
身体門	33	3.7%
評価門	12	1.3%
内面的要素界	382	42.5%
生態的特徴門	190	21.2%
生態綱	114	12.7%

表7 全世代の名前要素後の分類

名前要素分類名	分類内合計（種）	合計/898（％）
外面的要素界	414	46.1%
動植物門	290	32.3%
動物綱	267	29.7%
植物綱	23	2.6%
容姿特性門	60	6.7%
様子綱	9	1.0%
比喩綱	39	4.3%
体色綱	4	0.4%
形状綱	7	0.8%
模様綱	1	0.1%
非生物門	35	3.9%
身体門	27	3.0%
評価門	2	0.2%
内面的要素界	185	20.6%
生態的特徴門	89	9.9%
生態綱	46	5.1%

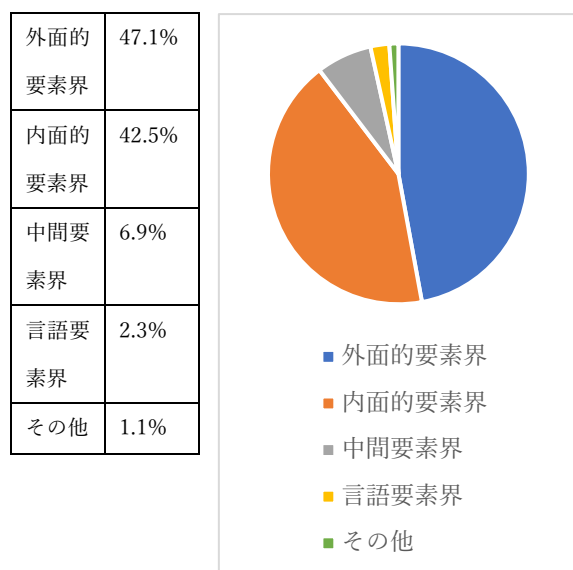
能力綱	45	5.0%
背景綱	31	3.5%
性別綱	0	0.0%
属性門	158	17.6%
モチーフ門	20	2.2%
作品綱	11	1.2%
神話綱	1	0.1%
人物綱	8	0.9%
進化要素門	14	1.6%
進化前綱	9	1.0%
進化後綱	5	0.6%
中間要素界	62	6.9%
レベル門	62	6.9%
身分綱	16	1.8%
大きさ綱	21	2.3%
年齢綱	10	1.1%
数量綱	14	1.6%
希少性綱	1	0.1%
言語要素界	21	2.3%
接頭語門	14	1.6%
言葉遊び門	7	0.8%
その他	10	1.1%
名前要素門合計	898	

能力綱	29	3.2%
背景綱	9	1.0%
性別綱	5	0.6%
属性門	68	7.6%
モチーフ門	11	1.2%
作品綱	3	0.3%
神話綱	8	0.9%
人物綱	0	0.0%
進化要素門	17	1.9%
進化前綱	13	1.4%
進化後綱	4	0.4%
中間要素界	57	6.3%
レベル門	57	6.3%
身分綱	19	2.1%
大きさ綱	12	1.3%
年齢綱	16	1.8%
数量綱	9	1.0%
希少性綱	1	0.1%
言語要素界	96	10.7%
接尾門	84	9.4%
言葉遊び門	12	1.3%
その他	8	0.9%
要素なし	138	15.4%
名前要素門合計	898	

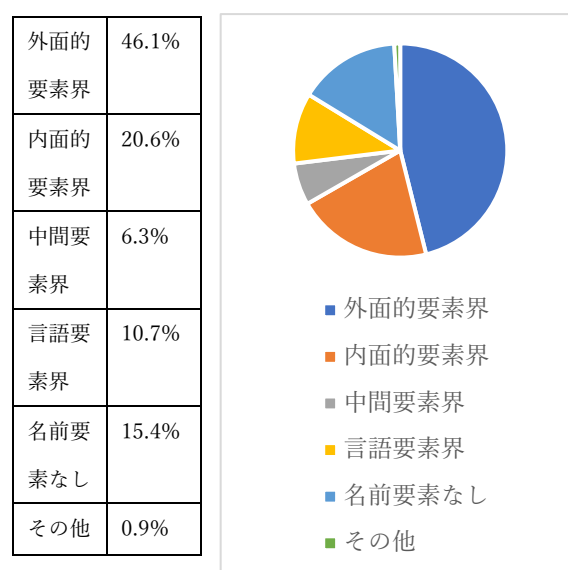
第2項 名前要素界の分析

全世代のポケモンを対象としたとき、名前要素界の割合は資料1－1、1－2の通りである。

資料 1-1 全世代の名前要素界の割合（名前要素前）



資料 1-2 全世代の名前要素の割合（名前要素後）



名前要素前、名前要素後共に、外面的要素界の割合が最も多く、次いで内面的要素界、という形になった。一方で、外面的要素に関しては、名前要素前と名前要素後の割合の差は 1.0%であったが、内面的要素界の割合の差は 21.9%であった。名前要素後には、「名前要素なし」が存在するため、名前要素前と名前要素後を比べると、全体的な割合の低下が予想されていたが、実際には内面的要素界のみに顕著な割合の低下がみられた。名前要素後に関して、外面的要素と内面的要素では、外面的要素がポケモンの名称の構成要素として優先されることが分かる。

また、言語要素界に関しては、名前要素後の割合が、名前要素前の 4 倍以上になった。このことから、語単体で意味を持たない名前要素に関しては、ポケモンの名称の前ではなく、後ろに付くことが、頻度として多いことが分かる。

資料 1-3 名前要素界における名前要素前と名前要素後の組み合わせ

名前要素前\名前要素後	外面的要素界	内面的要素界	中間要素界	言語要素界	名前要素なし	その他
外面的要素界	169	85	35	62	69	3
内面的要素界	187	76	20	33	65	1
中間要素界	41	15	1	1	1	3
言語要素界	12	9	0	0	0	0
その他	5	0	1	0	3	1

また、資料 1-3 は、名前要素前と名前要素後の組み合わせ数を表わした表である。縦軸が名前要素前、横軸が名前要素後となっている。例えば、名前要素分類が「外面的要素界+内面的要素界」であるポケモンの数は 85 種類である。

この表を見ると、内面的要素界+外面的要素界の組み合わせのポケモンが 187 匹と一番多く、次いで外面的要素界+外面的要素界の組み合わせが 169 匹であった。この 2 つの組み合わせの合計は 356 匹であり、全体の 39.6%を占める。

また、名前要素前において、外見的要素と内面的要素の割合の差は 4.6%だったが、名前要素後の言語要素界とのそれぞれの組み合わせの数を見ると、約 1.9 倍の差があった。このことから、名前要素後

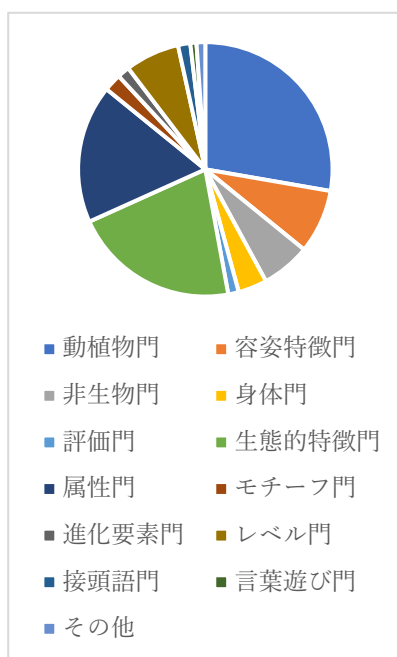
における言語要素界は、外面的要素と結びつきやすいということが分かる。

第3項 名前要素門の分析

全世代のポケモンを対象としたとき、名前要素門の割合は資料2-1、2-2の通りである。

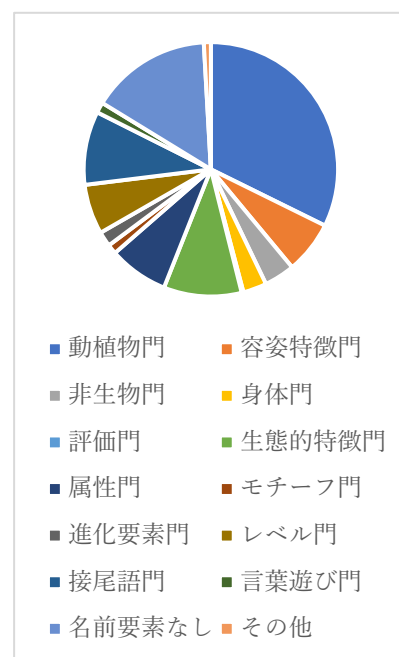
資料2-1 全世代の名前要素門の割合（名前要素前）

動植物門	27.7%
容姿特徴門	8.1%
非生物門	6.2%
身体門	3.7%
評価門	1.3%
生態的特徴門	21.2%
属性門	17.6%
モチーフ門	2.2%
進化要素門	1.6%
レベル門	6.9%
接頭語門	1.6%
言葉遊び門	0.8%
その他	1.1%



資料2-2 全世代の名前要素門の割合（名前要素後）

動植物門	32.3%
容姿特徴門	6.7%
非生物門	3.9%
身体門	3.0%
評価門	0.2%
生態的特徴門	9.9%
属性門	7.6%
モチーフ門	1.2%
進化要素門	1.9%
レベル門	6.3%
接尾語門	9.4%
言葉遊び門	1.3%
要素なし	15.4%
その他	0.9%



名前要素前、名前要素後ともに動植物門の割合が最も多く、それぞれが全体の約3割を占める結果となった。

名前要素前の割合に対して名前要素後の割合の差が10%以上だったのは生態的特徴門、属性門であり、生態的特徴門が-11.3%、属性門が-10.0%であった。生態的特徴門、及び属性門を名前要素後ろにつけることは、名前要素前につけることに比べ、避けられていることが分かる。2つの名前要素門の差を合計すると21.3%であるが、第2項で触れた内面的要素界の名前要素前に対する名前要素後の差は21.9%であり、この差の大部分は生態的特徴門と属性門によるものであることがわかる。

次に、資料2-3は名前要素前と名前要素後の組み合わせ数を表わした表である。縦軸が名前要素前、横軸が名前要素後となっている。例えば、名前要素分類が「属性門+動植物門」であるポケモンの総数は、72種類である。この表の値は、10以上のものは「太字」、20~50以上のものは、10上がるごとに、より濃い「灰色の背景色」、60以上のものは「黒色の背景色」、といった形で条件分けされている。また、名前要素前後の並び順は、それぞれ合計数の多いもの順に並び替えている。

資料 2-3 名前要素門における名前要素前と名前要素後の組み合わせ

名前要素前 \ 名前要素後	動植物門	名前要素なし	生態的特徴門	接尾語門	属性門	容姿的特徴門	レベル門	非生物門	身体門	進化要素門	言葉遊び門	モチーフ門	その他	評価門	名前要素前合計
動植物門	48	50	31	32	20	16	25	2	12	2	5	1	3	2	249
生態的特徴門	67	38	28	13	9	11	8	10	2	0	1	3	0	0	190
属性門	72	15	8	15	18	8	9	5	2	1	2	3	0	0	158
容姿的特徴門	24	8	3	11	3	11	3	1	3	3	2	1	0	0	73
レベル門	31	1	2	1	8	0	1	5	5	4	0	1	3	0	62
非生物門	14	10	1	8	5	2	5	8	0	2	1	0	0	0	56
身体門	8	1	10	1	1	7	2	0	2	0	1	0	0	0	33
モチーフ門	5	8	3	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	20
接頭語門	3	0	1	0	0	2	0	1	0	5	0	2	0	0	14
進化要素門	2	4	1	2	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	14
評価門	8	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	12
その他	3	3	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	10
言葉遊び門	5	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	7
名前要素後合計	290	138	89	84	68	60	57	35	27	17	12	11	8	2	

この表を見ると、ポケモンの名称のうち最も多い組み合わせは「属性門+動植物門」であり、次点で「生態的特徴門+動植物門」であることが確認できる。しかしながら、これらの数は名称全体の 1 割にも満たず、他にも様々なネーミング法がある事が分かる。

またこの表からは、ネーミングに関して、避けられている傾向があるものを見ることができる。名前要素のうち母体数の多いものは、その母体数に比例して組み合わせの数も多くなり、より表の左上に大きい値が、逆に表の右下に小さい値が来ると予測される。例えば、名前要素前後ともに最も名前要素数が多いのは動植物門であり、全組み合わせの中で最も多いものは、「動植物門+動植物門」と予測できる。しかし、実際には、この組み合わせは 48 種類と、予測と違ったものになる。ここで、「動植物門+動植物門」の組み合わせは、何らかの意図によって避けられている、あるいは何らかの理由によって数が少なくなるのではないかと、という仮説を立てることができる。このようにして、予測値と実数値の差から、ポケモンのネーミングに隠された意図に迫ることができるのではないだろうか。この視点に立った詳しい考察は、第 3 章第 2 節にて述べる。

第 4 項 名前要素網の分析

名前要素網の分析に関しては、母体数が少ないものも多く、また名前要素門から再分類されていない

ものもあるため、名前要素門からの分岐が 2 つ以上の名前要素網を対象とし、名前要素前と名前要素後の数にどのような違いがあるのかを見る、という方法をとった。

全世代のポケモンを対象としたとき、属している名前要素門に対しての名前要素網割合は表 8 の通りである。なお、この表は名前要素網が名前要素門内での存在数が多いもの順に並び変えている。

表 8 名前要素網の集計数と名前要素門内の割合

名前要素前			名前要素後		
名前要素網名	合計 (網)	割合 (%)	名前要素網名	合計 (網)	割合 (%)
動植物門	249		動植物門	290	
生物網	215	86.3%	生物網	267	92.1%
植物網	34	13.7%	植物網	23	7.9%
容姿的特徴門	73		容姿的特徴門	60	
様子網	26	35.6%	比喩網	39	65.0%
比喩網	23	31.5%	様子網	9	15.0%
体色網	11	15.1%	形状網	7	11.7%
形状網	10	13.7%	体色網	4	6.7%
模様網	3	4.1%	模様網	1	1.7%
生態的特徴門	190		生態的特徴門	89	
生態網	114	60.0%	生態網	46	51.7%
能力網	45	23.7%	能力網	29	32.6%
背景網	31	16.3%	背景網	9	10.1%
性別網	0	0.0%	性別網	5	5.6%
モチーフ門	20		モチーフ門	11	
作品網	11	55.0%	神話網	8	72.7%
人物網	8	40.0%	作品網	3	27.3%
神話網	1	5.0%	人物網	0	0.0%
レベル門	62		レベル門	57	
大きさ網	21	33.9%	身分網	19	33.3%
身分網	16	25.8%	年齢網	16	28.1%
数量網	14	22.6%	大きさ網	12	21.1%
年齢網	10	16.1%	数量網	9	15.8%
希少性網	1	1.6%	希少性網	1	1.8%

表を見ると、動植物門、生態的特徴門は、名前要素前と名前要素後で順序に差が出なかった。

容姿的特徴門に関しては、名前要素前において「様子網」と「比喩網」の割合の差は 4.1%であったのに対し、名前要素後では順序が逆転し、差も 40.0%となった。「様子網」は、主に名前要素前に使われており、「比喩網」はどちらにも使われるが、特に名前要素後で多く使われる、ということが分かる。

モチーフ門に関しては、それぞれ名前要素前では「神話網」が 5.0%、名前要素後では「人物網」が 0.0%となった。それぞれ、名前要素の前後によって、使われる頻度の少なくなる場合があるようである。

レベル門に関しては、順序にかなりのばらつきがあり、それぞれ「大きさ網」は名前要素前に比較的多く使われる傾向、「身分網」はどちらにも使われるが、比較的名前要素後に多い傾向、「数量網」は名前要素後に比較的多く使われる傾向、「年齢網」は名前要素後に比較的多く使われる傾向がある事が分かる。

第2節 名前要素門に関する世代ごとの分析

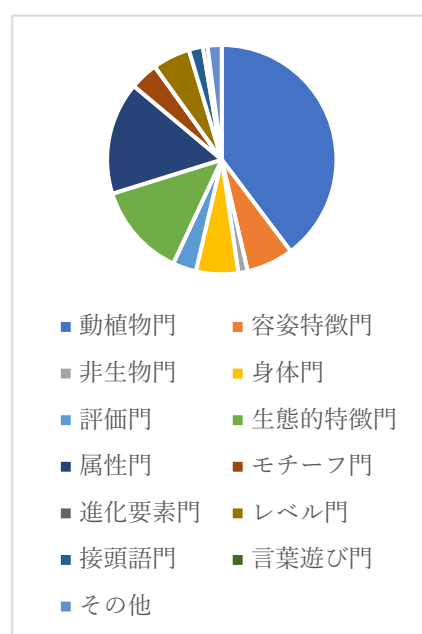
第1節第3項の結果から、名前要素の分類のうち特に「名前要素門」の分析を通して、ポケモンのネーミングについての隠された意図、ネーミングの理由について迫ることができるのではないかと考え、名前要素門に関してさらに掘り下げた分析を試みた。第2節では、名前要素門を世代ごとに分析し、名前要素門に関するさらなる理解を進めようと思う。また、分析に際して、第1節第3項にある資料2-1、資料2-2より、全世代の割合を参照値としてのせている。円グラフに関しては、資料2-1、2-2も適宜参照してもらいたい。

第1項 第1世代の分析

資料3-1 第1世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素前）

名前要素門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代の割合 (%)
動植物門	60	39.7%	27.7%
容姿的特徴門	10	6.6%	8.1%
非生物門	2	1.3%	6.2%
身体門	9	6.0%	3.7%
評価門	5	3.3%	1.3%
生態的特徴門	20	13.2%	21.2%
属性門	24	15.9%	17.6%

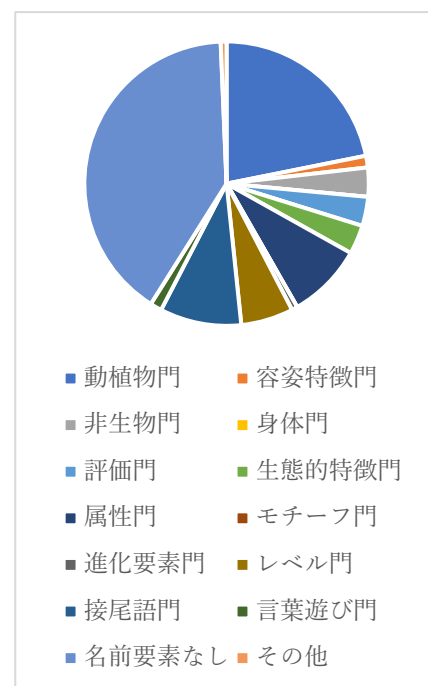
名前要素門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代の割合 (%)
モチーフ門	6	4.0%	2.2%
進化要素門	0	0.0%	0.6%
レベル門	8	5.3%	6.9%
接頭語門	3	2.0%	1.6%
言葉遊び門	1	0.7%	0.8%
その他	3	2.0%	1.1%
合計	151	100.0%	100.0%



資料 3-2 第 1 世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素後）

名前要素 門名	合計 (個)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
動植物門	33	21.9%	32.3%
容姿的特 徴門	5	3.3%	6.7%
非生物門	2	1.3%	3.9%
身体門	5	3.3%	3.0%
評価門	0	0.0%	0.2%
生態的特 徴門	13	8.6%	9.9%
属性門	5	3.3%	7.6%

名前要素門 名	合計 (個)	割合 (%)	全世代の 割合 (%)
モチーフ門	0	0.0%	1.2%
進化要素門	1	0.7%	1.9%
レベル門	9	6.0%	6.3%
接尾語門	14	9.3%	9.4%
言葉遊び門	2	1.3%	1.3%
名前要素な し	61	40.4%	15.4%
その他	1	0.7%	0.9%
合計	151	100.0%	100.0%



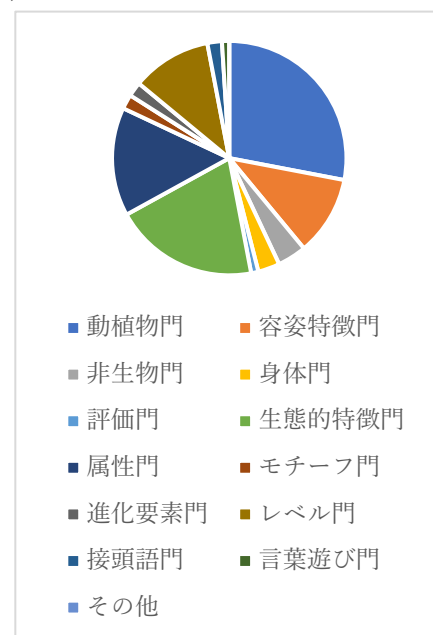
名前要素前について見ると、「動植物門」が全世代より 12.0%多く、「生態的特徴門」は 8.0%、「非生物門」は 4.9%少なかった。他の名前要素門については、全世代との差は±3.0%以内である。このことより、第 1 世代では、名前要素前に関して、全世代に比べ多く「動植物門」が用いられ、反対に「生態的特徴門」、「非生物門」は名前要素前に用いられることが少ない、と言える。

一方で、名前要素後では「動植物門」が 10.4%、「属性門」が 4.3%全世代より少なく、「名前要素なし」は全世代より 25.0%多い。「名前要素なし」に注目すると、第 1 世代では 1 つの名前要素から名称が構成されるポケモンが多いことが分かる。名前要素前と名前要素後の結果を合わせて考えると、「動植物門」は全世代では名前要素後に比較的多く見られたが、第 1 世代ではむしろ名前要素前に多く見られるようである。

第2項 第2世代の分析

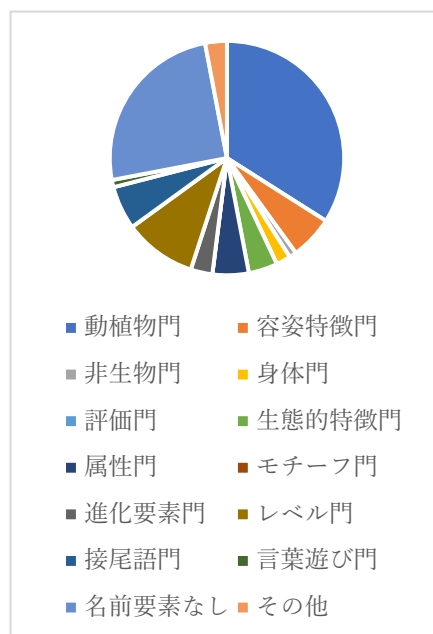
資料4-1 第2世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素前）

名前要素 門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
動植物門	28	28.0%	27.7%
容姿的特 徴門	11	11.0%	8.1%
非生物門	4	4.0%	6.2%
身体門	3	3.0%	3.7%
評価門	1	1.0%	1.3%
生態的特 徴門	20	20.0%	21.2%
属性門	15	15.0%	17.6%
名前要素門 名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代の 割合 (%)
モチーフ門	2	2.0%	2.2%
進化要素門	2	2.0%	0.6%
レベル門	11	11.0%	6.9%
接頭語門	2	2.0%	1.6%
言葉遊び門	1	1.0%	0.8%
その他	0	0.0%	1.1%
合計	100	100.0%	100.0%



資料4-2 第2世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素後）

名前要素 門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
動植物門	34	34.0%	32.3%
容姿的特 徴門	6	6.0%	6.7%
非生物門	1	1.0%	3.9%
身体門	2	2.0%	3.0%
評価門	0	0.0%	0.2%
生態的特 徴門	4	4.0%	9.9%
属性門	5	5.0%	7.6%
名前要素門 名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代の 割合 (%)
モチーフ門	0	0.0%	1.2%
進化要素門	3	3.0%	1.9%
レベル門	10	10.0%	6.3%
接尾語門	6	6.0%	9.4%
言葉遊び門	1	1.0%	1.3%
名前要素な し	25	25.0%	15.4%
その他	3	3.0%	0.9%
合計	100	100.0%	100.0%



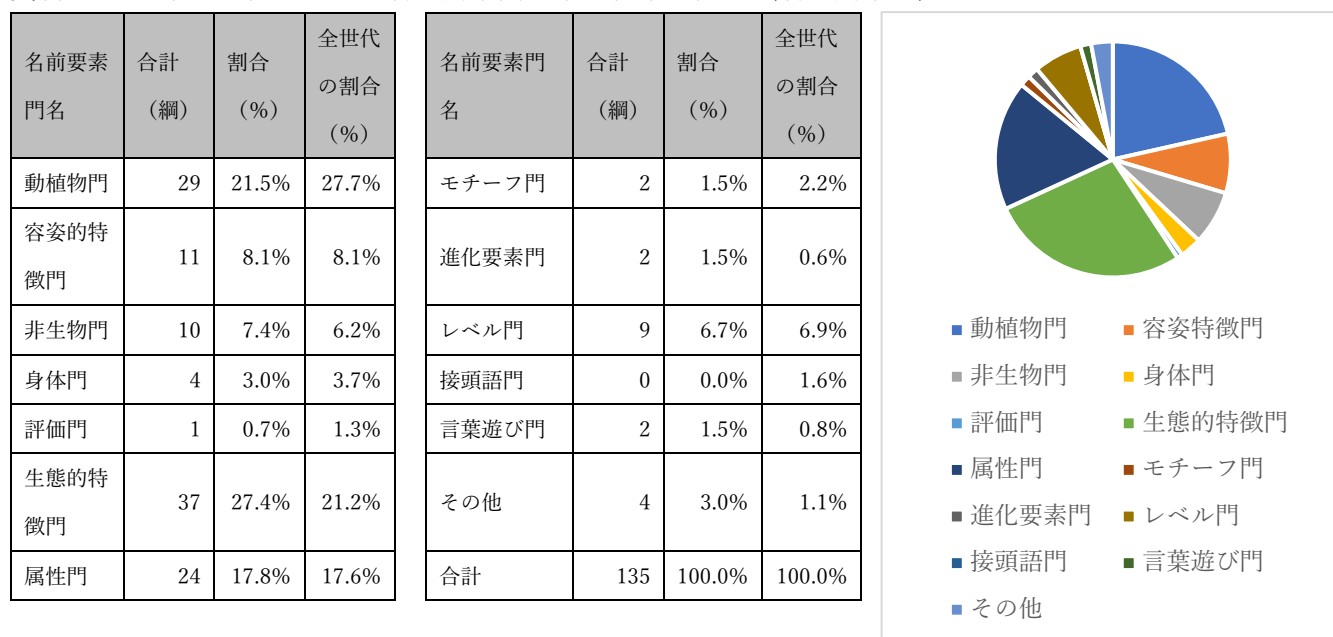
名前要素前では「レベル門」が全世代より4.1%多いのみで、他はすべて±3.0%以内の差となっている。

「レベル門」を除き、名前要素前の割合は平均値に近いものと言える。

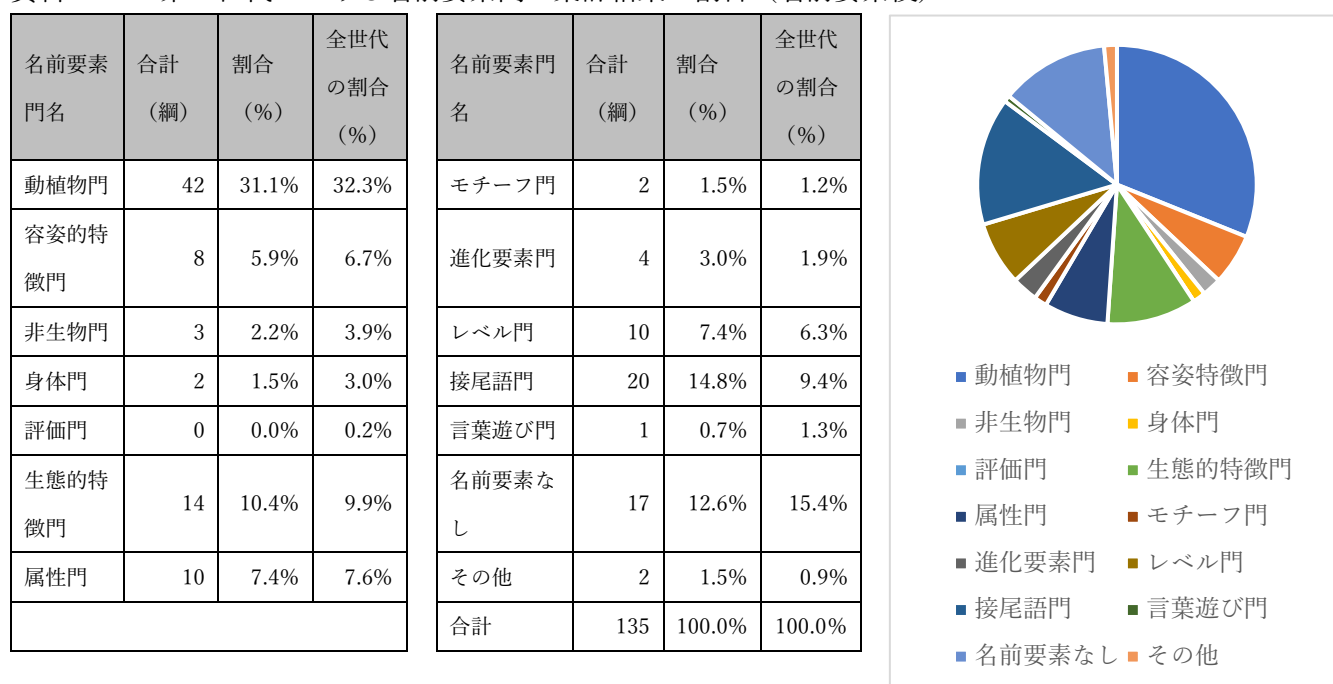
名前要素後では、「生態的特徴門」で全世代を5.9%下回り、「名前要素なし」が全世代を9.6%上回った。「レベル門」に関しては3.7%と、若干の上回りを見せた。第2世代の名前要素後に関しては、「名前要素なし」が全世代に比べ多く、「生態的特徴門」が比較的少ない、と言える。

第3項 第3世代の分析

資料5-1 第3世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素前）



資料5-2 第3世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素後）



名前要素前では、「動植物門」が全世代を6.2%下回り、「生態的特徴門」は全世代を6.2%上回った。それ以外は、全世代との差は±2.0以内であった。第3世代では、名前要素前に「動植物門」が全世代に比べ少なく、「生態的特徴門」門が比較的多いと言える。

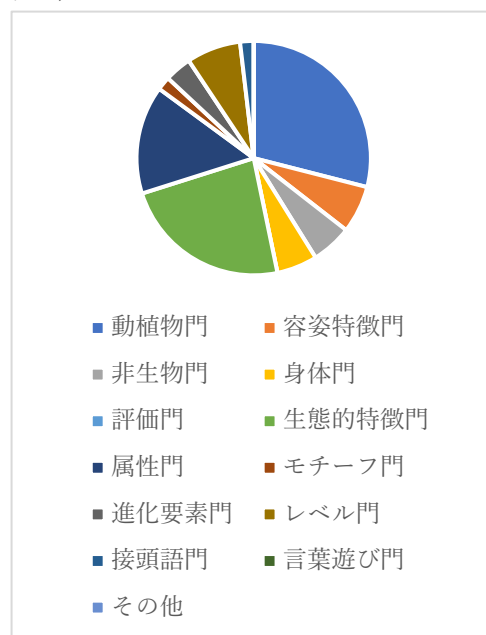
名前要素後ろでは、「接尾語門」が全世代を5.4%上回り、他はすべて±3.0以内に収まった。「接尾語門」が全世代より比較的多いが、それ以外は平均的であると言える。

第4項 第4世代の分析

資料6-1 第4世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素前）

名前要素 門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
動植物門	31	29.0%	27.7%
容姿的特 徴門	7	6.5%	8.1%
非生物門	6	5.6%	6.2%
身体門	6	5.6%	3.7%
評価門	0	0.0%	1.3%
生態的特 徴門	25	23.4%	21.2%
属性門	16	15.0%	17.6%

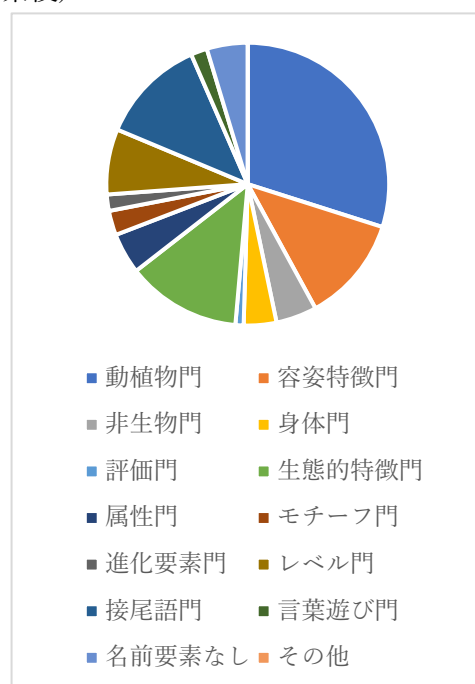
名前要素門 名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
モチーフ門	2	1.9%	2.2%
進化要素門	4	3.7%	0.6%
レベル門	8	7.5%	6.9%
接頭語門	2	1.9%	1.6%
言葉遊び門	0	0.0%	0.8%
その他	0	0.0%	1.1%
合計	107	100.0%	100.0%



資料6-2 第4世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素後）

名前要素 門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
動植物門	32	29.9%	32.3%
容姿的特 徴門	13	12.1%	6.7%
非生物門	5	4.7%	3.9%
身体門	4	3.7%	3.0%
評価門	1	0.9%	0.2%
生態的特 徴門	14	13.1%	9.9%
属性門	5	4.7%	7.6%

名前要素門 名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
モチーフ門	3	2.8%	1.2%
進化要素門	2	1.9%	1.9%
レベル門	8	7.5%	6.3%
接尾語門	13	12.1%	9.4%
言葉遊び門	2	1.9%	1.3%
名前要素なし	5	4.7%	15.4%
その他	0	0.0%	0.9%
合計	107	100.0%	100.0%



名前要素前では、全世代とのさが最も大きいものでも進化要素門の+3.1%と、全体的に平均値に近い結果となった。

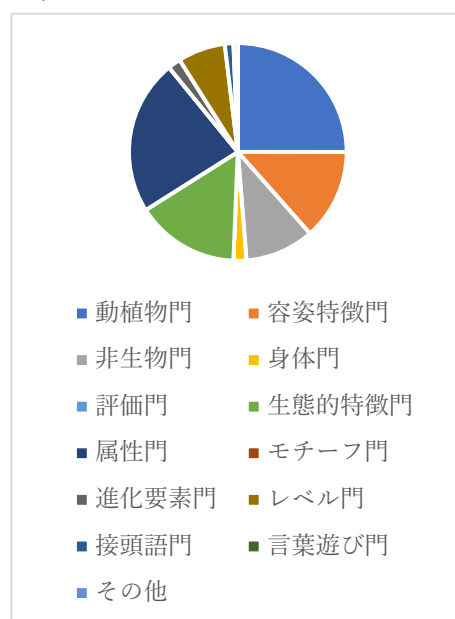
一方で名前要素後では、「容姿的特徴門」が全世代を5.4%上回り、「名前要素なし」は全世代を10.7%下回った。それを受け、「動植物門」、「属性門」を除き、全体的に全世代を上回る傾向がみられた。第4世代では、名前要素後には名前要素が来ることが全世代に比べて多く、その中でも「容姿的特徴門」が多く見られる、と言える。

第5項 第5世代の分析

資料7-1 第5世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素前）

名前要素 門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
動植物門	39	25.0%	27.7%
容姿的特 徴門	21	13.5%	8.1%
非生物門	16	10.3%	6.2%
身体門	3	1.9%	3.7%
評価門	0	0.0%	1.3%
生態的特 徴門	24	15.4%	21.2%
属性門	36	23.1%	17.6%

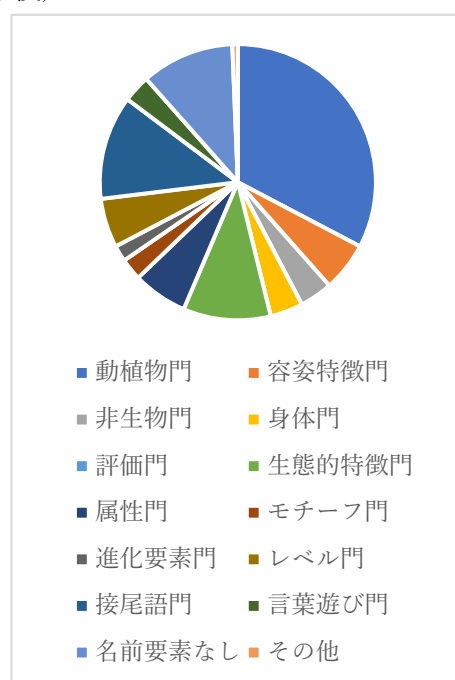
名前要素門 名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
モチーフ門	0	0.0%	2.2%
進化要素門	3	1.9%	0.6%
レベル門	11	7.1%	6.9%
接頭語門	2	1.3%	1.6%
言葉遊び門	1	0.6%	0.8%
その他	0	0.0%	1.1%
合計	156	100.0%	100.0%



資料7-2 第5世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素後）

名前要素 門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
動植物門	51	32.7%	32.3%
容姿的特 徴門	9	5.8%	6.7%
非生物門	6	3.8%	3.9%
身体門	6	3.8%	3.0%
評価門	0	0.0%	0.2%
生態的特 徴門	16	10.3%	9.9%
属性門	10	6.4%	7.6%

名前要素門 名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
モチーフ門	4	2.6%	1.2%
進化要素門	3	1.9%	1.9%
レベル門	9	5.8%	6.3%
接尾語門	19	12.2%	9.4%
言葉遊び門	5	3.2%	1.3%
名前要素な し	17	10.9%	15.4%
その他	1	0.6%	0.9%
合計	156	100.0%	100.0%



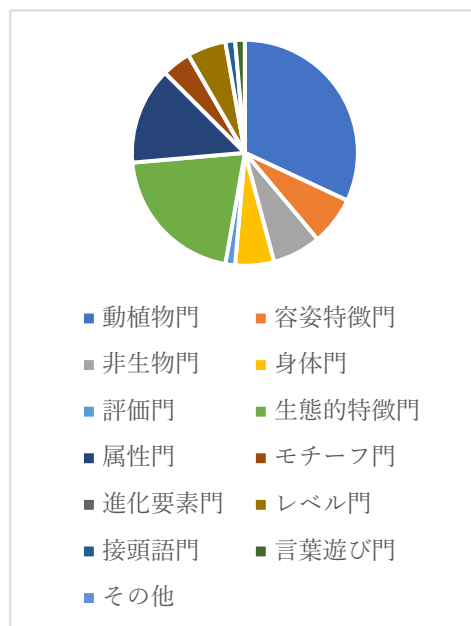
名前要素前では、「容姿的特徴門」が5.4%、「非生物門」が4.1%、「属性門」が5.5%、全世代を上回った。一方で、「生態的特徴門」は5.8%全世代を下回った。他の世代と比べて、10.0%以上の差はないが、4つという比較的多い項目数での差がみられた。

名前要素後ろでは、「名前要素なし」が4.5%全世代平均を下回り、他は±3.0以内の差であった。それに伴い、「モチーフ門」、「接尾語門」、「言葉遊び門」など、1.0%～2.0%の若干の増加がみられた。

第6項 第6世代

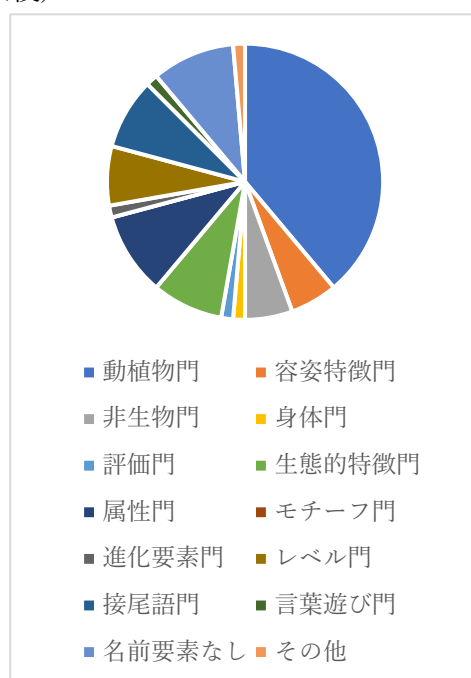
資料8-1 第6世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素前）

名前要素門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
動植物門	23	31.9%	27.7%
容姿的特徴門	5	6.9%	8.1%
非生物門	5	6.9%	6.2%
身体門	4	5.6%	3.7%
評価門	1	1.4%	1.3%
生態的特徴門	15	20.8%	21.2%
属性門	10	13.9%	17.6%
名前要素門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
モチーフ門	3	4.2%	2.2%
進化要素門	0	0.0%	0.6%
レベル門	4	5.6%	6.9%
接頭語門	1	1.4%	1.6%
言葉遊び門	1	1.4%	0.8%
その他	0	0.0%	1.1%
合計	72	100.0%	100.0%



資料8-2 第6世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素後）

名前要素門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
動植物門	28	38.9%	32.3%
容姿的特徴門	4	5.6%	6.7%
非生物門	4	5.6%	3.9%
身体門	1	1.4%	3.0%
評価門	1	1.4%	0.2%
生態的特徴門	6	8.3%	9.9%
属性門	7	9.7%	7.6%
名前要素門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
モチーフ門	0	0.0%	1.2%
進化要素門	1	1.4%	1.9%
レベル門	5	6.9%	6.3%
接尾語門	6	8.3%	9.4%
言葉遊び門	1	1.4%	1.3%
名前要素なし	7	9.7%	15.4%
その他	1	1.4%	0.9%
合計	72	100.0%	100.0%



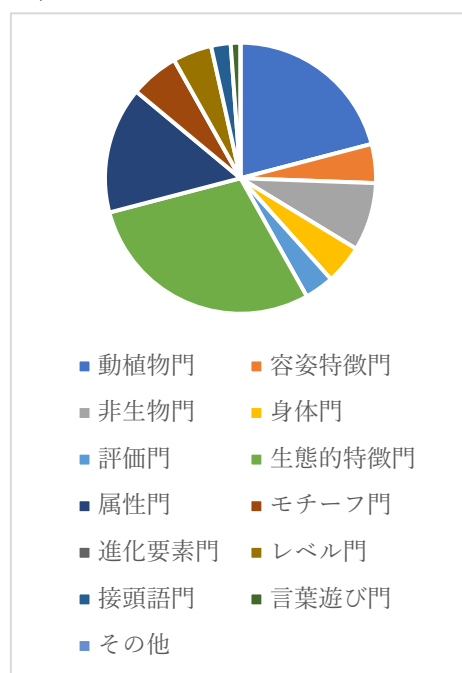
名前要素前では、「動植物門」が全世代を4.2%上回り、「属性門」は3.7%下回った。他は、±3.0以内の差であった。

名前要素後では、「動植物門」が全世代を6.6%上回り、「名前要素なし」は5.7%下回った。それに伴い、「非生物門」「評価門」「属性門」など、全世代に対して、若干の増加がみられたものもあったが、その差は全て±3.0以内の差であった。名前要素前後とも「動植物門」が全世代に比べ多く、第6世代では動植物モデルのポケモンが多いということが分かる。

第7項 第7世代の分析

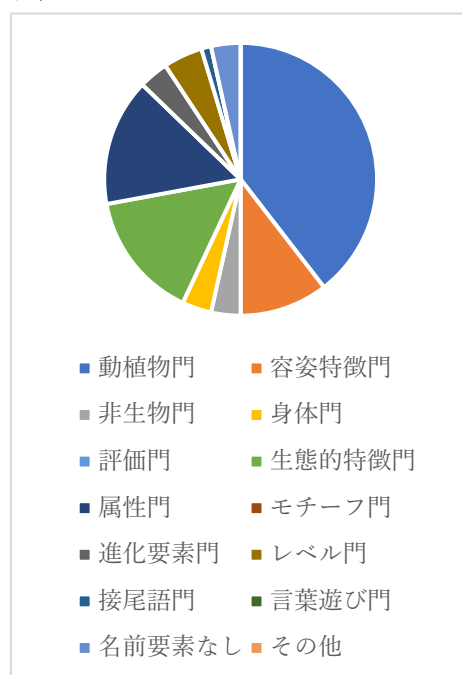
資料9-1 第7世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素前）

名前要素 門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
動植物門	18	20.9%	27.7%
容姿的特 徴門	4	4.7%	8.1%
非生物門	7	8.1%	6.2%
身体門	4	4.7%	3.7%
評価門	3	3.5%	1.3%
生態的特 徴門	25	29.1%	21.2%
属性門	13	15.1%	17.6%
名前要素門 名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
モチーフ門	5	5.8%	2.2%
進化要素門	0	0.0%	0.6%
レベル門	4	4.7%	6.9%
接頭語門	2	2.3%	1.6%
言葉遊び門	1	1.2%	0.8%
その他	0	0.0%	1.1%
合計	86	100.0 %	100.0 %



資料9-2 第7世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素後）

名前要素 門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
動植物門	34	39.5%	32.3%
容姿的特 徴門	9	10.5%	6.7%
非生物門	3	3.5%	3.9%
身体門	3	3.5%	3.0%
評価門	0	0.0%	0.2%
生態的特 徴門	13	15.1%	9.9%
属性門	13	15.1%	7.6%
名前要素門 名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
モチーフ門	0	0.0%	1.2%
進化要素門	3	3.5%	1.9%
レベル門	4	4.7%	6.3%
接尾語門	1	1.2%	9.4%
言葉遊び門	0	0.0%	1.3%
名前要素なし	3	3.5%	15.4%
その他	0	0.0%	0.9%
合計	86	100.0%	100.0%



名前要素前では、「生態的特徴門」が7.9%、「モチーフ門」が3.6%全世代を上回った。一方で、「動植物門」は6.8%全世代を下回った。他は、±3.0以内の差であった。

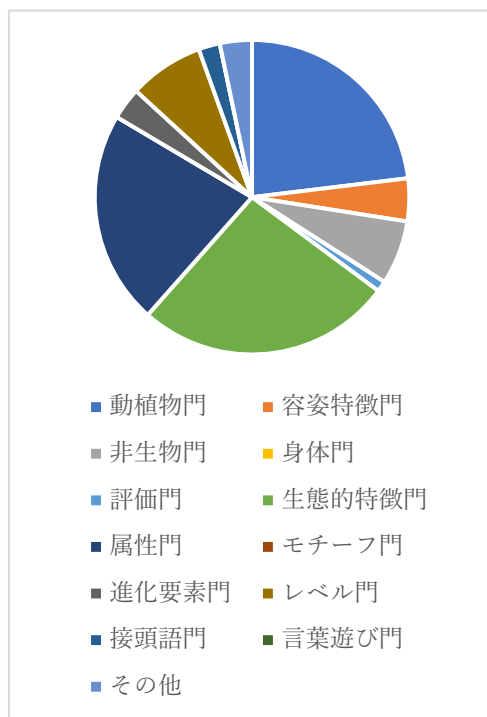
名前要素後では、「動植物門」が7.2%、「容姿的特徴門」が3.8%、「生態的特徴門」が5.2%、「属性門」が7.5%全世代を上回った。一方で、「接尾語門」が8.2%、「名前要素なし」が11.9%全世代を下回った。「接尾語門」、「名前要素なし」などは、直接的に具体物を表わす名前要素ではなく、これらの値の少なさ

は、2 つ以上の具体的な要素の組み合わせによって名称が構成されているポケモンが多いことを示す。

第 8 項 第 8 世代の分析

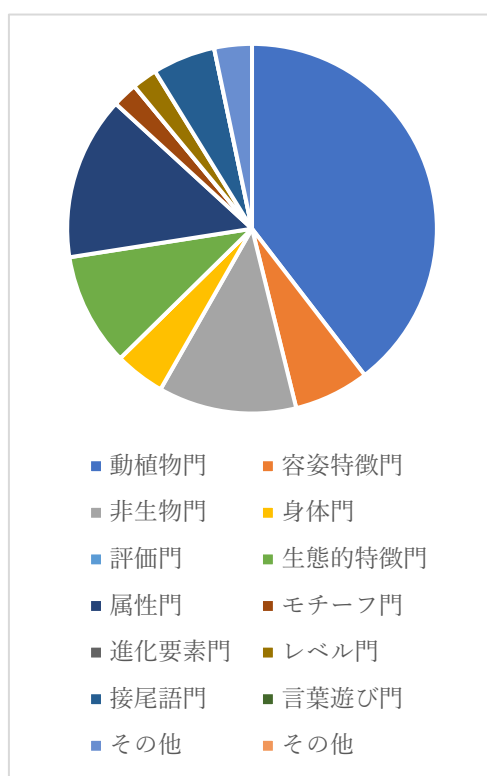
資料 10-1 第 8 世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素前）

名前要素 門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
動植物門	21	25.0%	27.7%
容姿的特 徴門	4	4.8%	8.1%
非生物門	6	7.1%	6.2%
身体門	0	0.0%	3.7%
評価門	1	1.2%	1.3%
生態的特 徴門	24	28.6%	21.2%
属性門	20	23.8%	17.6%
名前要素 門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
モチーフ 門	0	0.0%	2.2%
進化要素 門	3	3.6%	0.6%
レベル門	7	8.3%	6.9%
接頭語門	2	2.4%	1.6%
言葉遊び 門	0	0.0%	0.8%
その他	3	3.6%	1.1%
合計	91	100.0%	100.0%



資料 10-2 第 8 世代における名前要素門の集計結果と割合（名前要素後）

名前要素 門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
動植物門	36	42.9%	32.3%
容姿的特 徴門	6	7.1%	6.7%
非生物門	11	13.1%	3.9%
身体門	4	4.8%	3.0%
評価門	0	0.0%	0.2%
生態的特 徴門	9	10.7%	9.9%
属性門	13	15.5%	7.6%
名前要素 門名	合計 (綱)	割合 (%)	全世代 の割合 (%)
モチーフ 門	2	2.4%	1.2%
進化要素 門	0	0.0%	1.9%
レベル門	2	2.4%	6.3%
接尾語門	5	6.0%	9.4%
言葉遊び 門	0	0.0%	1.3%
名前要素 なし	3	3.6%	15.4%
その他	0	0.0%	0.9%
合計	91	100.0%	100.0%



名前要素前では、「生態的特徴門」が7.4%、「属性門」が6.2%、「進化要素門」が3.0%全世代を上回った。一方で、「容姿的特徴門」は3.3%、身体門が3.7%全世代を下回った。「動植物門」に関しても2.7%下回っており、名前要素前では、全体的に外面的要素界の数が全世代に比べて少なく、内面的要素門が多いことが分かる。

名前要素後では、「動植物門」が10.6%、「非生物門」が9.2%、「属性門」が7.9%全世代を上回った。一方で、「レベル門」は3.9%、「接尾辞門」は3.4%、「名前要素なし」は11.8%全世代を下回った。名前要素後では、グラフからもわかる通り、外面的要素の多さが見られる結果となった。

第3節 名前要素門の世代間の変遷

第2節の分析を通して、名前要素門の中には、世代間で総数に差があるものがあつた。例えば、名前要素後の「動植物門」に関して、第1世代では全世代を10.4%下回ったが、第8世代では10.6%上回っている。第3節では、名前要素門が世代間によってどのような変遷を見せるのか分析する。

分析する名前要素門は、第2節での分析結果で、各世代内で全世代との差が±3.0以上のものがあつた名前要素門のうち、次の表9、表10内で累積比率が名前要素前後のいずれかにおいて80%以下のものを対象とした。ただし、名前要素後にのみ分類される「接尾語門」「名前要素なし」に関して、分析の対象とする。

資料に関して、各グラフに示されるオレンジ色の線は、全世代の値となっている。各名前要素門の平均値として参考にしてもらいたい。また、世代によって属するポケモン数に違いがある事から、世代間の比較に関しては、分類されるポケモンの数ではなく、各世代内を分類が占める割合にて行う。

表9 名前要素門の累積と累積比率（名前要素前）

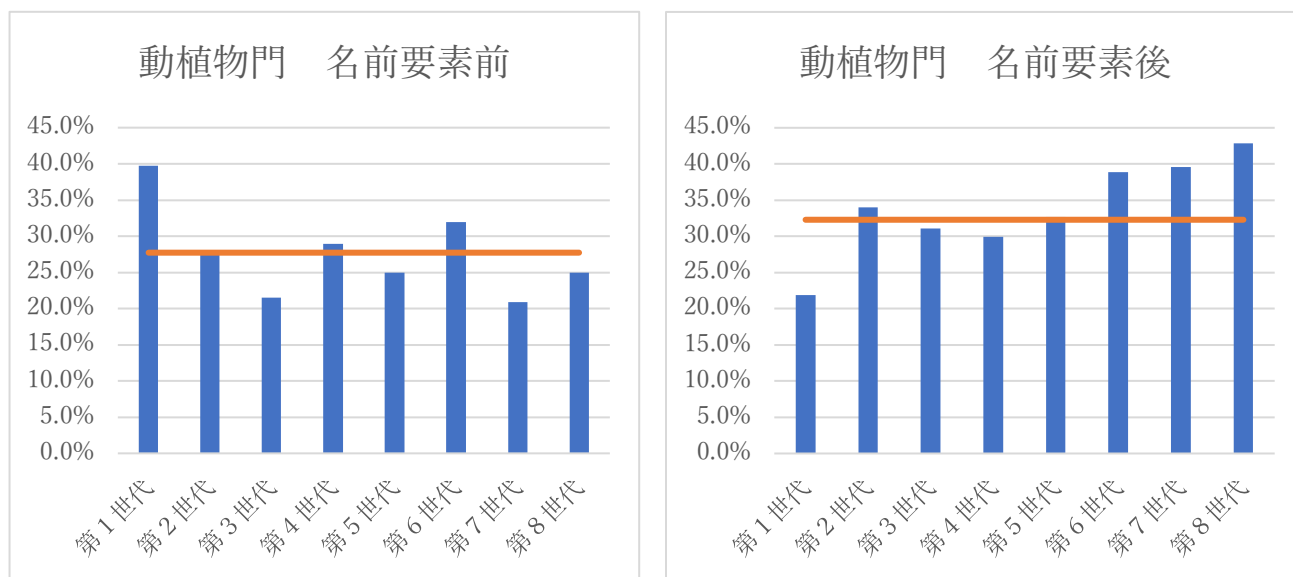
名前要素門名	動植物門	生態的特徴門	属性門	容姿的特徴門	レベル門	非生物門	身体門	モチーフ門	接頭語門	進化要素門	評価門	その他	言葉遊び門
合計（綱）	249	190	158	73	62	56	33	20	14	14	12	10	7
累積	249	439	597	670	732	788	821	841	855	869	881	891	898
累積比率	27.7%	48.9%	66.5%	74.6%	81.5%	87.8%	91.4%	93.7%	95.2%	96.8%	98.1%	99.2%	100.0%

表10 名前要素門の累積と累積比率（名前要素後）

名前要素門名	動植物門	名前要素なし	生態的特徴門	接尾語門	属性門	容姿的特徴門	レベル門	非生物門	身体門	進化要素門	言葉遊び門	モチーフ門	その他	評価門
合計（綱）	290	138	89	84	68	60	57	35	27	17	12	11	8	2
累積	290	428	517	601	669	729	786	821	848	865	877	888	896	898
累積比率	32.3%	47.7%	57.6%	66.9%	74.5%	81.2%	87.5%	91.4%	94.4%	96.3%	97.7%	98.9%	99.8%	100.0%

第1項 「動植物門」の変遷

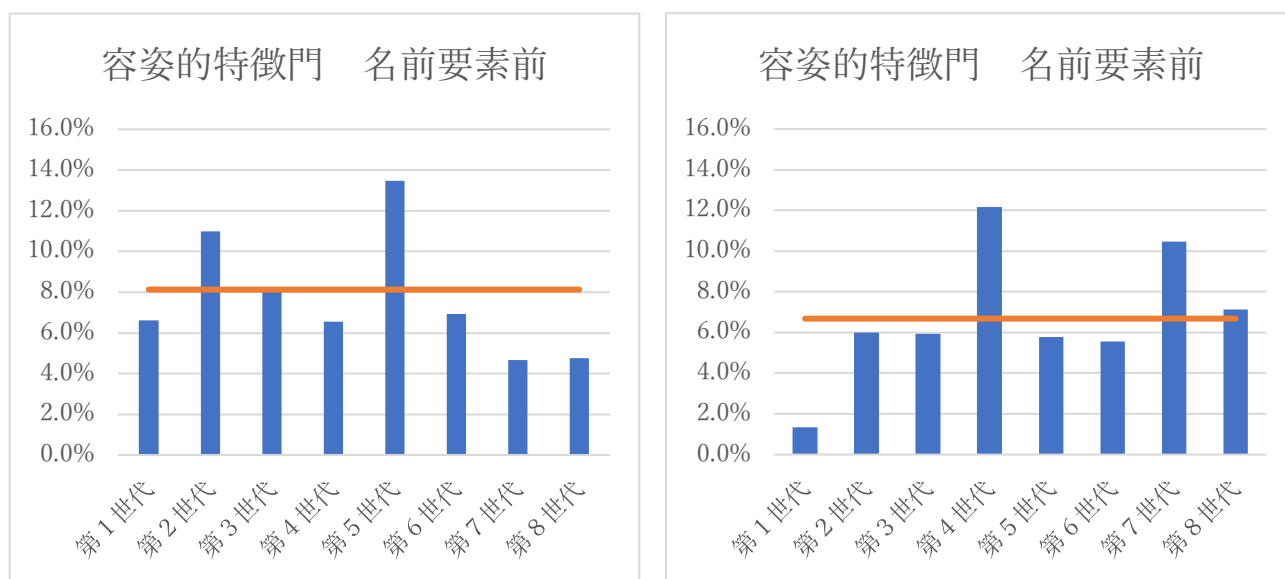
資料 11 動植物門の世代間変遷



名前要素前では、第1世代に最も多く見られた。他には、第4世代、第6世代で全世代を超えた。第2世代に関しても平均値近くの数値が出ており、第2世代以降では第4世代、第6世代を除き、名前要素前に「動植物門」を用いる機会は減少していることが分かる。一方、名前要素後では第1世代で最も少なく、第4世代から第8世代にかけて増加傾向が見られた。大きく分け、第1世代には平均に比べ少なく、第2～第5世代は平均的、第6～第8世代は平均に比べ多い、と見ることができる。

第2項 「容姿的特徴門」の変遷

資料 12 容姿的特徴門の世代間変遷

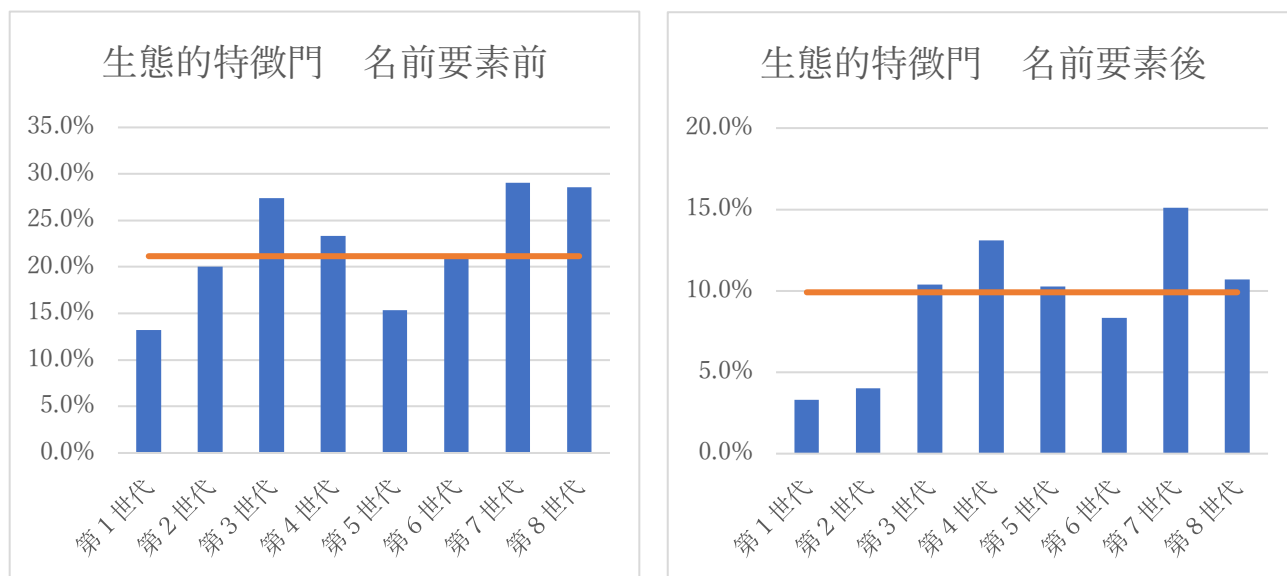


名前要素前では、第2世代と第5世代で全世代より多く見られた。第2～第4世代にかけてと、第5～第8世代にかけは減少傾向があり、連続して多い世代はなかった。

一方、名前要素後では第4世代と第7世代が最も多く、同じく連続して多く見られたことはなかった。また、第1世代では全世代に比べて顕著に少ない値となった。

第3項 「生態的特徴門」の変遷

資料 13 生態的特徴門の世代間変遷

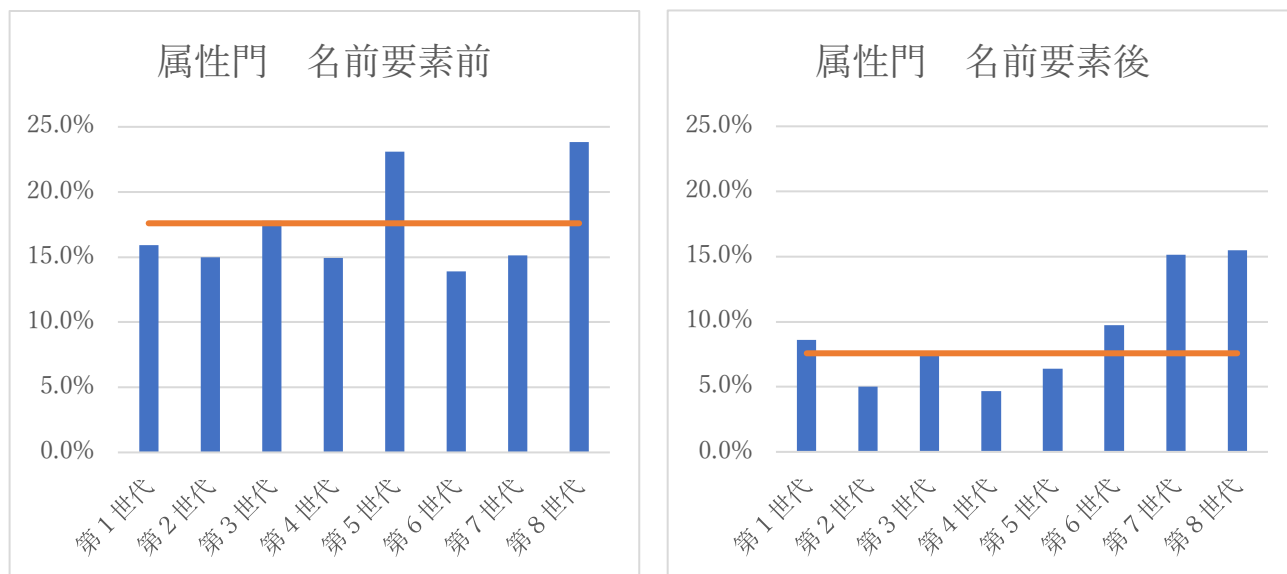


名前要素前では、第1世代と第5世代では全世代を比較的多く下回っており、第3、第7、第8世代では上回りが目立つ結果となった。

名前要素後では、第1、第2世代の全世代に対する下回りが顕著であり、他は第6世代が全世代を下回った。第4、第7世代は全国を比較的多く上回った。名前要素前後でどちらも全世代を5.0%超えたのは第7世代であり、生態的特徴門を名前要素に持つポケモンが多くいることが分かる。

第4項 「属性門」の変遷

資料14 属性門の世代間変遷

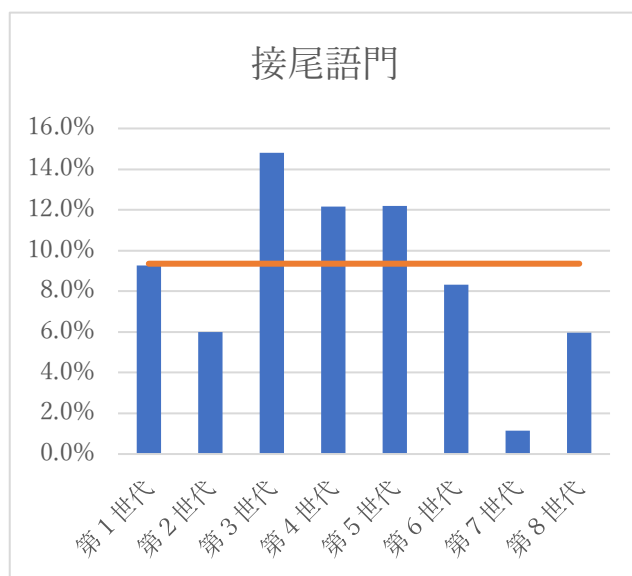


名前要素前では第5、第8世代が全世代を超える値となっており、他は全て全世代を下回る結果となった。第5世代と第8世代を除いた世代は、15.0%付近に位置している。

名前要素後では第1～第5世代では第1世代は若干全世代を超え、他は全世代を下回った。一方で第7、第8世代では全世代を7.5%以上と最も多く上回った。第4世代から第8世代にかけては、増加傾向がみられる。

第5項 「接尾語門」の変遷

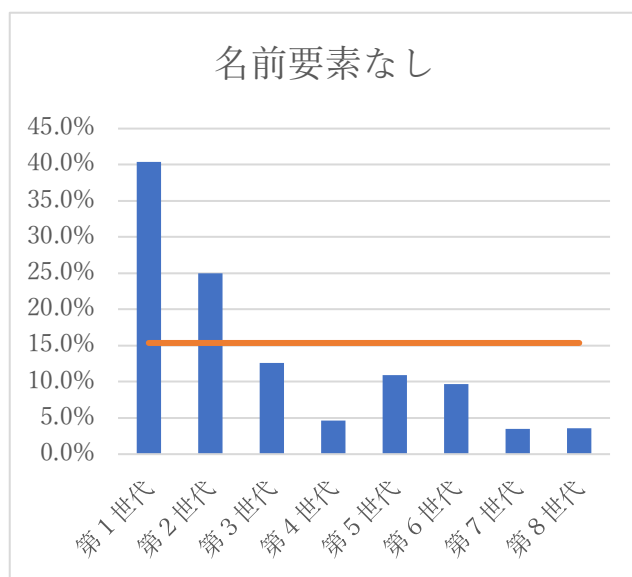
資料15 接尾語網の世代間変遷



第3世代で最も大きく全世代を上回り、以降は第7世代まで減少傾向にある。一方で、第8世代では減少傾向が途絶え、第7世代から割合の増加がみられたものの、全世代を下回っている。全世代を上回ったのは第3～第5世代であり、「接尾辞門」はこの範囲に集中していることが分かる。

第 6 項 「名前要素なし」の変遷

資料 16 名前要素なしの世代間変遷



第1世代で最も割合が多く、第4世代まで減少傾向である。第5、第6世代では、第4世代から増え、どちらも10.0%前後であったが、全世代を下回った。第7、第8世代では再び減少し、どちらも4.0%以下となった。

総括すると、第4世代にかけて減少傾向がみられ、第5世代で増加したものの、以降再び減少傾向がみられた。

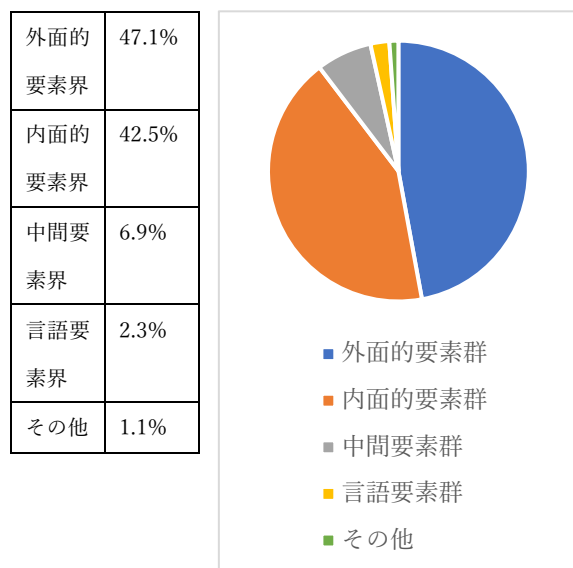
第2章では、全世代の各分類分析、世代ごとの名前要素門分析、名前要素門ごとの世代間変遷の分析と、3つの視点から分析を進めた。次章では、これらの分析結果を考察の糸口とし、名前要素が「なぜ、どのようにして」用いられているのかについての考察を進め、ポケモンのネーミング法について更なる解明を試みたい。

第3章 考察

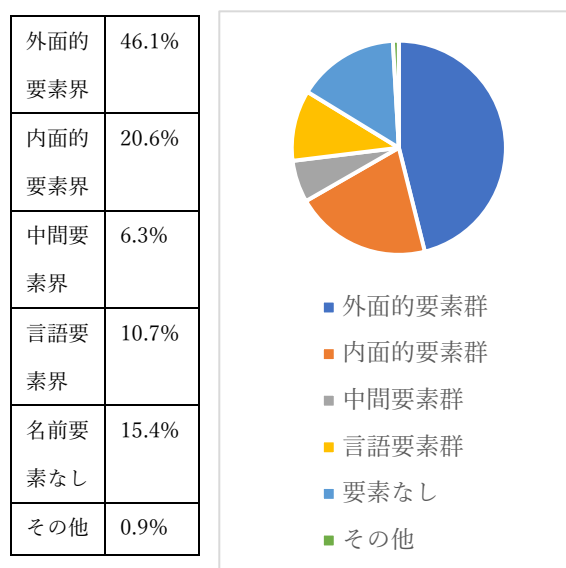
第1節 名前要素界の分析から見るポケモンのネーミングについての考察

第2章第2項の分析より、ポケモンの名称について、名前要素前に対し、名前要素後での割合に大きな変化がみられたのは「内面的要素界」と「言語要素界」であった。ここで注目したいのは、名前要素後に関しては、「名前要素なし」が存在する点である。「名前要素なし」は15.4%存在し、集計前の予想としては、各名前要素界がある程度等しい比率で減少すると考えていた。しかしながら、実際には内面的要素界が21.9%減少し、外面的要素界の値は1.0%の減少にとどまり、中間要素界は0.6%の減少、言語要素界に関しては8.4%増加した。第1節では、名前要素前後で顕著な変化を見せた「内面的要素界」を中心に、考察を進めていく。

資料1-1 全世代の名前要素界の割合（名前要素前）



資料1-2 全世代の名前要素界の割合（名前要素後）



参考画像3 「ドククラゲ」

「内面的要素界」＋「外面的要素界」のポケモンである。

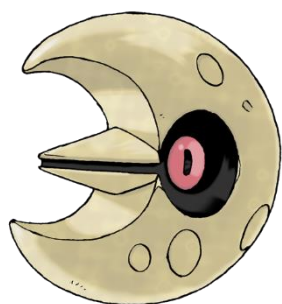
名前要素前では、「内面的要素界」と「外面的要素界」の差は4.6%であり、さらに「外面的要素界」と「内面的要素界」の割合の和は89.6%と、実に9割近くの名前要素がこれらのいずれかに属する、という結果となった。しかしながら、名前要素後に関して、「内面的要素界」の数が少なくなるのは、なぜなのだろうか。ここで、各要素界の特徴について、今一度考えてみたい。

「外面的要素界」は、言い換えれば「ポケモンを見たときにわかる情報をもとに名称を構成する際に使う名前要素界」とであると言える。名前要素のうち、具体的なポケモンの様子を表わす名前要素である。一方で、「内面的要素界」を言い換えると、「ポケモンの見た目からは推し量ることができない、あるいは実際に動いている場面を見なけ

ればわからないポケモンの内面的な特徴を表わす名前要素界」であり、名前要素界の中でも、比較的抽象度の高いものである。

この視点から見てみると、ポケモンの名称を構成するにあたって、抽象度の高い（あるいは具体性の低い）名前要素を名前要素後に用いることは、ある程度避けられている、ということが言えるのではないだろうか。あるいは、名前要素後に関しては、ポケモンの姿を的確に表現した名前要素を用いることが比率として高い、ということもできるかもしれない。

例えば、参考画像3のポケモン「ドククラゲ」は、名前要素後の「クラゲ」から、クラゲの姿をしているポケモンであることが一目瞭然であり、まさに名前要素後に「外面的要素界」の名前要素を用いることで、ポケモンの姿を的確に表現した名称である。



参考画像4 「ルナトーン」

「外面的要素界」+「内面的要素界」のポケモンである。「トーン」は「ストーン」を由来とし、いわタイプの属性を表わす。

一方で、名前要素後に内面的要素界が用いられるポケモンの中にも、参考画像4のポケモン「ルナトーン」のように、ある程度具体性を持つ名前要素を持つものもいた。「トーン」は「ストーン（英：stone）」を由来としていると考えられ、名前要素分類は「内面的要素界属性門属性綱」である。ストーンが示す属性は「いわタイプ」であり、「属性門」の中には、いわタイプのように、他の属性門に比べてある程度属性自体が具体性を持つものが存在する。上記に該当するほかのタイプとしては、「はがねタイプ」、「ドラゴンタイプ」などが存在する。この場合、「ルナトーン」のように、ある程度ポケモンの内面的な情報がなくても、名称の由来を把握しやすいポケモンが生まれる可能性もあるようだ。しかしながら、容姿的な判断から「ルナトーン」自体がストーンをモチーフにした、石の姿をしたポケモンであると言い切るのは難しく、やはり「月の姿をした、いわタイプのポケモンである」ことから命名された、と考えるのが妥当である。「ルナトーン」のようにある程度具体物の想像が可能であり、ポケモンの姿と名称を照らし合わせた際に、若干の関連性を見出すことができるものでも、「外面的要素界」ほどの確にポケモンの姿を表現することはできないようである。



参考画像5 「ドゴーム」

「内面的要素界」+「内面的要素界」のポケモンである。「怒号+アラーム」によって名称が構成される。

対して、名前要素後がポケモンの姿をほとんど表わさないポケモンも当然ながら存在する。参考画像5のポケモン「ドゴーム」は、主に戦闘時などにおいて、「音」を武器として扱うポケモンである。このポケモンの名前要素は「ドゴ（怒号）+ーム（アラーム）」である。ドゴームの大きな音を扱う、という能力からつけられた名称であることが予想されるが、ドゴームの容姿としては、大きく口を開けてはいるものの、それだけで「大きな音を扱い、戦うポケモンである」という情報を推し量ることは難しい。また、「アラーム」に関しても、ドゴームの容姿自体を表わしているわけではなく、「大きな音を出す」という共通する性質から用いられていると考えられる。

これらの視点からポケモンのネーミングについて考えてみると、名前要素前ではポケモンの外面、内面両方を表現する名称が多く用いられるが、名前要素後ではポケモンの外面を表現する名前要素が、比率として多く用いられる、ということが

わかる。

第2節 「動植物門+動植物門」を中心としたポケモンの名称構成についての考察

第2章第1節第3項では、資料2-3を中心とした、名前要素門の組み合わせについての分析を行った。分析の結果、ある名前要素門に分類される名前要素が全体の割合に対して占める割合が多いものであっても、組み合わせの数が多くなるとは限らない、ということが分かった。例えば、名前要素前後ともに最も多かった名前要素門は「動植物門」であったが、「動植物門+動植物門」の組み合わせ数は48と、「属性門+動植物門」「生態的特徴門+動植物門」に次ぎ、3番目に多い組み合わせであった。つまり、名前要素の組み合わせは、分類される名前要素の総数に限らず、頻度として多くなる組み合わせがある、ということが分かる。第2節では、「動植物門+動植物門」の組み合わせを中心に、名前要素の組み合わせがどのようにされているのか、また組み合わせに隠された意図についての考察を進めていく。

資料2-3 名前要素門における名前要素前と名前要素後の組み合わせ

名前要素前 名前要素後	動植物門	名前要素なし	生態的特徴門	接頭語門	属性門	容姿的特徴門	レベル門	非生物門	身体門	進化要素門	言葉遊び門	モチーフ門	その他	評価門	名前要素前合計
動植物門	48	50	31	32	20	16	25	2	12	2	5	1	3	2	249
生態的特徴門	67	38	28	13	9	11	8	10	2	0	1	3	0	0	190
属性門	72	15	8	15	18	8	9	5	2	1	2	3	0	0	158
容姿的特徴門	24	8	3	11	3	11	3	1	3	3	2	1	0	0	73
レベル門	31	1	2	1	8	0	1	5	5	4	0	1	3	0	62
非生物門	14	10	1	8	5	2	5	8	0	2	1	0	0	0	56
身体門	8	1	10	1	1	7	2	0	2	0	1	0	0	0	33
モチーフ門	5	8	3	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	20
接頭語門	3	0	1	0	0	2	0	1	0	5	0	2	0	0	14
進化要素門	2	4	1	2	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	14
評価門	8	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	12
その他	3	3	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	10
言葉遊び門	5	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	7
名前要素後合計	290	138	89	84	68	60	57	35	27	17	12	11	8	2	



参考画像6 「ムクホーク」

「動植物門+動植物門」のポケモンである。「ムクドリ+hawk」によって名称が構成される。

参考画像6のポケモン「ムクホーク」は、「ムクドリ+hawk（英：タカ）」を名前要素としている、「動植物門+動植物門」を分類とするポケモンである。「ムクホーク」の容姿はその名のとおり、ムクドリの白っぽい顔周り、猛禽門特有の強靱な脚を持つものとなっている。

「動植物門+動植物門」についての考察を進めるにあたって、そもそもポケモンとはどのような生き物であるのか、前提を確認しておきたい。以下の文章は、webサイト『『ポケットモンスターソード・シールド』公式サイト』よりの引用文である。

「ポケットモンスター」（「ポケモン」）は、たくさんの謎を秘めた不思議な生き物。

ガラル地方では、草むらや洞窟、海などに生息している野生のポケモンや、人間といっしょに暮らして仕事をしているポケモンなど、さまざまな姿を見ることができる。（『ポケットモンスターソード・シールド』公式サイト

https://www.pokemon.co.jp/ex/sword_shield/howtoplay/190605_01.html 2021年1月25日閲覧)

また、TVアニメシリーズ「ポケットモンスターダイヤモンド&パール」では、OPで以下のような説明文が用いられている。

この星の不思議な生き物ポケットモンスター・・・ちぢめてポケモン！今、少女ヒカリとポケモンたちの出会いと冒険と戦いの物語がはじまる！（テレビ東京系列より2006年9月28日から2010年9月9日まで放送）

これらの文言から、ポケモンとはすなわち「不思議な生き物」であることが前提となっていることが分かる。筆者はこの「不思議な」が指す意味について、「非現実的な」と捉えた。すなわちポケモンとは、私たちの暮らす現実世界に存在し得ない存在である。



参考画像7 「ゴウカザル」

「属性門+動植物門」のポケモンである。「業火+サル」によって名称が構成される。

この前提に立つと、「動植物門+動植物門」の組み合わせは、ある程度の現実性を伴うため、全体に対しての割合が低く抑えられているのではないだろうか、という仮説が成り立つ。我々の暮らす世界においても、「イノブタ（イノシシとブタの雑綱）」、「ラバ（父ロバと母ウマの雑綱）」など、特定の動物門において、その組み合わせとなるものはいくらか存在する。これらの存在から、プレイヤーにとって「動植物門+動植物門」の組み合わせは、ある程度現実性を帯びているのではないだろうか。一方で、最も組み合わせ数の多かった「属性門+動植物門」のポケモンは、「動植物門+動植物門」に比べ、現実世界での門似例を示すことが難しいものがほとんど

である。(具体例は、前ページ参考画像7を参照) ポケモンの前提に立って考えると、これらの現実性の低いポケモンが、「動植物門+動植物門」の組み合わせのポケモンより優先的に用いられるのではないだろうか。

しかしながら、「動植物門+動植物門」の組み合わせ総数は48綱と、全体の割合として見たとき、決して低いとは言えない数である。このことを加味して考えると、『属性門+動植物門』の現実性の低いポケモンと、『動植物門+動植物門』のある程度現実性のあるポケモンが存在し、その割合は現実性の低い「属性+動植物」のポケモンが若干の上回りを見せる」と考えるのが正確である。この考えから、ポケモンの「不思議さ」を構成するにあたって、ポケモンの名称がどのような役割を持つのかが見えてくるのではないだろうか。

第3節 「動植物門」「属性門」「名前要素なし」を中心とした名前要素の考察

第2節では、名前要素門の組み合わせについての考察から、ポケモンのネーミング法の解明を進めてきた。第3節では、「動植物門」「属性門」「名前要素なし」について個別に考察を進め、ポケモンのネーミングについて更なる解明を進めることを狙いとする。

第1項 動植物門から見るポケモンのネーミング法考察

「動植物門」の考察にあたって、各世代における動植物門の割合と、全世代の割合の差から、3領域に分けた。これらはそれぞれ、以下に示す計算方法により算出した値により振り分けられており、算出された値は「前後差」と命名した。

第2～第6世代を例とした「前後差」計算例

①名前要素前と名前要素後の割合の平均値をそれぞれ求める。

名前要素前 $(28.0\% + 21.5\% + 29.0\% + 25.0\% + 31.9\%) \div 5 \div 27.1\% \dots \text{ア}$

名前要素後 $(34.0\% + 31.1\% + 29.9\% + 32.7\% + 38.9\%) \div 5 \div 33.3\% \dots \text{イ}$

②アとイの全世代の値との差を求める。

名前要素前 $27.1\% - 27.7\% = -0.6 \dots \text{ウ}$

名前要素後 $33.3\% - 32.3\% = 1.0 \dots \text{エ}$

③ウーエから、差を求める。

$-0.6 - 1.0 = -1.6$

前後差 = -1.6

「前後差」は、計算した世代間において、名前要素前と名前要素あとのどちらが全世代に比べて多い割合で存在したかを表わす。＋方向であるほど名前要素前が優位であることを示し、－方向であるほど名前要素後が優位であることを示す。

第1世代の「前後差」は+22.4、第2～第6世代は-1.6、第7、第8世代は-13.6であった。この結果より、第1世代を「名前要素前優位領域」、第2～第6世代を「名前要素前後均衡領域」第7、第8世代を「名前要素後優位領域」とした。第1項では、各領域それぞれの考察を進めていく。

第1目 名前要素前優位領域

表 11 第1世代における「動植物門」と名前要素後の結びつき

名前要素なし	26
接尾語綱	10
動植物門	9
レベル門	5
生態的特徴門	4
身体門	3
その他	1
容姿的特徴門	1
言葉遊び門	1
属性門	0
進化要素門	0
非生物門	0

全世代では名前要素前における「動植物門」の割合に対して名前要素後における「動植物門」割合が若干優位であったが、第1世代においては「前後差」+22.4と、名前要素前が優位になった。これには、「名前要素なし」、「接尾語門」との結びつきが関係していると考えられる。

表 11 は、第1世代における名前要素前の「動植物門」と、各名前要素門との組み合わせ数を示したものである。

第1世代では、名前要素前における「動植物門」は151綱中60綱であったが、そのうちの26綱は「名前要素なし」との組み合わせであった。全世代での「動植物門+名前要素なし」の組み合わせ数は50綱であったが、実に半数以上が第1世代にある事が分かる。さらに、「接尾語門」との組み合わせも10綱で2番目に多く、151綱中36綱のポケモンは、動植物1つのみをモデルにしたポケモンである、ということが分かる。こと第1世代では、他の世代で見られた多様で複雑なネーミングよりも、むしろ意味を持つ名前要素が1つのシンプルなネーミングが多くあったようだ。

ポケットモンスターシリーズの第1作目となる「ポケットモンスター 赤・緑」のポケモンが属する第1世代では、ポケモンのネーミングはシンプルに行われており、シリーズ2作目以降からネーミングが複雑化していった、ということが言えるのではないだろうか。

第2目 名前要素前後均衡領域

第2～第6世代では、「前後差」は-1.6と、他の領域に比べて、名前要素前と名前要素後の間に大きな差がなかったことが分かる。名前要素前に比べて、名前要素後に「動植物門」の割合が若干多いという、全世代の傾向が確立したのが、「名前要素前後均衡領域」に含まれる世代である。

第3目 名前要素後優位領域

第7、第8世代の「前後差」は-13.6であり、全世代と比べて名前要素後の優位性がさらに強くなっていることが分かる。第7、第8世代においては、第1節でも述べた、「名前要素後に関しては、ポケモンの姿を的確に表現した名前要素を用いることが比率として高い」という傾向が、さらに強くなっている、と言い換えることもできる。そして、第3節での結果を踏まえると、その傾向は名前要素後における「動植物門」の、シリーズ後半にかけての割合増加に起因することが分かる。

第1～第3目を総括して考えると、「ポケモンの名称は、シリーズ開始から現在にかけて、名前要素後にポケモンのモデルとなった動植物を用いる傾向が強くなりつつある」と言えるのではないだろうか。

第2項 属性門から見るポケモンのネーミング法考察

「属性門」を名前要素に持つポケモンと、そのポケモンの「タイプ」を見てみると、「属性門」が比較的用いられやすい「タイプ」が存在することが分かる。表12は、各タイプのポケモンが、名前要素前または名前要素後に「属性門」の名前要素を持つ割合を表わしている。

表12 各タイプのポケモンに「属性門」が用いられる割合

タイプ	割合 (%)
でんき	69.0%
ほのお	57.7%
こおり	51.2%
いわ	27.7%
はがね	24.1%
くさ	21.8%
じめん	20.9%
かくとう	16.4%
ゴースト	13.3%
どく	10.0%
あく	7.4%
みず	7.1%
フェアリー	5.9%
エスパー	3.3%
ひこう	2.9%
ノーマル	0.0%
むし	0.0%
ドラゴン	0.0%

例えば、「でんきタイプ」のポケモンのうち、69.0%のポケモンが名前要素前後いずれかに「属性門」をもつ、ということである。

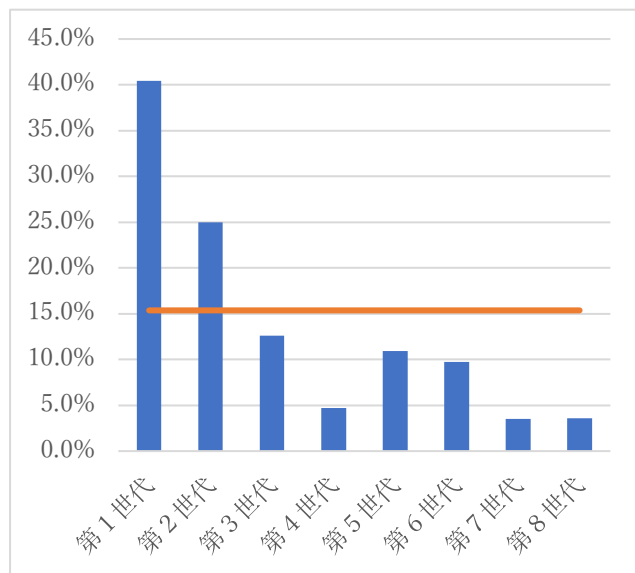
この表を見ると、「でんきタイプ」「ほのおタイプ」「こおりタイプ」では割合が50.0%を超え、「ノーマルタイプ」「むしタイプ」「ドラゴンタイプ」のポケモンについては、それぞれの「タイプ」を表わす名前要素は用いられていない。

この結果から、動植物等の外面的特徴の中には、「タイプ」を想起させるものがある、と予測することができる。ポケモンの名前要素を分類していく中で、ポケモンの中には本研究における「属性門」の定義には当てはまらないものの、名称の中に属性的な要素を含むものが存在することが分かった。言い換えると、「ある特定の動植物等の外面的特徴において、結びつきやすいタイプが存在する」ということである。例えば、魚門をはじめとする水中で暮らす生物をモデルとするポケモンは「みずタイプ」である傾向が強く、鳥門をモデルとするポケモンは「ひこうタイプ」である傾向が強い。特定の動植物等には、わざわざ「属性門」の名前要素を使わずとも、ポケモン化した際に想起させる「タイプ」が存在するのではないだろうか。逆に言えば、想起させる動植物が少ない「タイプ」については、「属性門」の名前要素を用いることで、名称を構成する、ということも考えられる。

これらの考察を踏まえると、「属性門」の名前要素が用いられるかどうかは、ポケモンの外面的特徴がどれほどポケモンの「タイプ」を表わしているのかによる、と言えるのではないだろうか。

第3項 名前要素なしのから見るポケモンのネーミング法考察

資料 16 名前要素なしの世代間変遷



第2章第3節第6項の分析結果から、「名前要素なし」については第1～第4世代にかけての減少傾向と、第5～第8世代にかけての減少傾向がある事が分かった。

第1項第1目では、「ポケットモンスターシリーズの第1作目となる『ポケットモンスター赤・緑』のポケモンが属する第1世代では、ポケモンのネーミングはシンプルに行われており、シリーズ2作目以降からネーミングが複雑化していった、ということが言えるのではないだろうか。」と述べたが、表16を見てみると、世代が進むごとに名称の複雑化は進んでいる、とさらに発展した結果

が見えてくる。前述もしているが、「名前要素なし」のポケモンは1つの名前要素から名称が構成されるため、2つの名前要素を持つポケモンに比べ、名称の構成要素的にシンプルである。

この視点で見ると、第5世代は減少傾向に当てはまっておらず、ポケモンの名称が再び単純化されていることが分かる。この要因は様々に考えられるが、ひとつは「原点回帰的な製作者側の思考」ではないかと考えている。

第5世代に属する「ポケットモンスターブラック・ホワイト」は、物語が展開される地方がポケモン本編初となる外国をモデルとしている（ポケットモンスターブラック・ホワイトの舞台となる「イッシュ地方」は、アメリカのニューヨークがモデルであるとされる）、シリーズ第1作以来の、登場する新綱のポケモン数が150匹以上である、タイトルにシリーズ第1作と同じ純粋な「色」が用いられる（ポケモン本編の第2～第4作までは、貴金属門、及び宝石門がタイトルに用いられていた。）など、新たな試みを行いつつも、シリーズ第1作目を意識したと思われる要素が多数存在する。このような点から、ポケモン製作者が登場ポケモンの1部に、原点回帰的なネーミング法を用いたのではないだろうか、と考えることができる。第5世代以降は第1～第4世代と同じく、減少傾向がみられる。

「名前要素なし」の割合から、ポケモンの名称の複雑化、単純化に隠された制作者の意図を読み取ることができるのではないだろうか。

第4章 まとめと今後の課題

本研究では、ポケモンのネーミング法を解明する手段として、ポケモンの名称の構成要素を分類し、分析、及び考察を進める、という手法をとった。その結果、ポケモンのネーミングに隠された意図について、わずかながら触れることができたと考えている。序章でも述べたとおり、ポケモンの名称は限られた字数の中で、そのポケモンを端的に、かつ的確に表現することができるよう、様々なネーミングが用いられており、そこには命名者の度重なる工夫を感じることができた。

また、個々のネーミングについての分析、考察から、ポケモンの世界観を構成する要素、ひいては筆者を含む、ポケモンを愛する世界中のプレイヤーがポケモンに感じる魅力が、どのようにして作り上げられているのか、そこにかかる製作者側の意図についても触れることができたのは、筆者にとって大きな収穫であったように思う。

今後の課題としては、考察結果を裏付ける更なる論拠、データを集めることがあげられる。本研究の狙いは、ポケモンのネーミングに隠された意図、ポケモンのネーミングにより構成されるポケモンの魅力について解明することであるが、ポケモンをプレイするプレイヤーに対して、ポケモンのネーミングが実際のところどれほどの影響を与えうるのかについての調査には、本研究では至らなかった。今後は、考察結果をもとに、ポケモンをプレイする人々の意識調査をはじめとする研究などを進めることで、本稿では見えなかった新たな視点を見つけたい。

また、本稿では「名前要素門」を中心とした分析、考察を行ったが、分類は更なる細分化が可能であり、こちらに関しても研究の余地があると考えている。

本研究を行うにあたっては、たいへん多くの方々に支えていただいた。特に、指導教員である野浪正隆先生には、本研究を行った約1年間を通して大変お世話になった。国語表現ゼミナールの中でも異質な研究ではあったと感じてはいたものの、興味を抑えられなかった筆者に研究の糸口をくださり、なかなか研究を進められない中、暖かく見守ってくださった。他にも、国語表現ゼミナールの同期、国語科の同期、所属していたサークルのメンバーなど、多くの方々の支えがあり本研究を行うことができた。この場を借りて、厚くお礼申し上げたい。

〈参考〉

・注1 ポケモンずかん (<https://zukan.pokemon.co.jp/>)

・注2 ポケモン wiki ポケモンの名前一覧

(<https://wiki.xn--rckteqa2e.com/wiki/%E3%83%9D%E3%82%B1%E3%83%A2%E3%83%B3%E3%81%AE%E5%90%8D%E5%89%8D%E3%81%AE%E7%94%B1%E6%9D%A5%E4%B8%80%E8%A6%A7>)

・注3 pixiv 百科事典 ポケモン一覧

(<https://dic.pixiv.net/a/%E3%83%9D%E3%82%B1%E3%83%A2%E3%83%B3%E4%B8%80%E8%A6%A7>)

・参考画像1～7 (注1)に同じ

〈名前要素分類一覧〉

ポケモン名	名前要素前				名前要素後		
	界	門	綱		界	門	綱
フシギダネ	外面的要素界	評価門			外面的要素界	動植物門	植物綱
フシギソウ	外面的要素界	評価門			外面的要素界	動植物門	植物綱
フシギバナ	外面的要素界	評価門			外面的要素界	動植物門	植物綱
ヒトカゲ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
リザード	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
リザードン	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
ゼニガメ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
カメール	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	身体門	
カメックス	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	大きさ綱
キャタピー	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
トランセル	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
バタフリー	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ビードル	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	身体門	
コクーン	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		名前要素なし		
スピアー	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ポッポ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ビジョン	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ビジョット	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
コラッタ	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ラッタ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
オニスズメ	外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
オニドリル	外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
アーボ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
アーボック	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ビカチュウ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ライチュウ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
サンド	内面的要素界	属性門			名前要素なし		
サンドパン	内面的要素界	属性門			言語要素界	言葉遊び門	
ニドラン♀	外面的要素界	身体門			内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
ニドリーナ	外面的要素界	身体門			内面的要素界	生態的特徴門	性別綱
ニドクイン	外面的要素界	身体門			中間要素界	レベル門	身分綱
ニドラン♂	外面的要素界	身体門			内面的要素界	生態的特徴門	生態綱

ニドリーノ	外面的要素界	身体門			内面的要素界	生態的特徴門	性別綱
ニドキング	外面的要素界	身体門			中間要素界	レベル門	身分綱
ビッピ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		名前要素なし		
ピクシー	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ロコン	中間要素界	レベル門	数量綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
キュウコン	中間要素界	レベル門	数量綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ブリン	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		名前要素なし		
ブクリン	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		内面的要素界	進化要素門	進化前綱
ズバット	言語要素界	言葉遊び門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ゴルバット	言語要素界	接頭語門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ナゾノクサ	外面的要素界	評価門			外面的要素界	動植物門	植物綱
クサイハナ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
ラフレシア	外面的要素界	動植物門	植物綱		名前要素なし		
バラス	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
バラセクト	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
コンパン	外面的要素界	身体門			名前要素なし		
モルフォン	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ディグダ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
ダグトリオ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		中間要素界	レベル門	数量綱
ニヤース	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
ベルシアン	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
コダック	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ゴルダック	言語要素界	接頭語門			外面的要素界	動植物門	動物綱
マンキー	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
オコリザル	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ガーディ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		名前要素なし		
ウインディ	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		名前要素なし		
ニョロモ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
ニョロゾ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
ニョロボン	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
ケーシィ	内面的要素界	モチーフ門	人物綱		名前要素なし		
ユンゲラー	内面的要素界	モチーフ門	人物綱		名前要素なし		
フーディン	内面的要素界	モチーフ門	人物綱		名前要素なし		
ワンリキー	内面的要素界	属性門			名前要素なし		
ゴーリキー	内面的要素界	属性門			名前要素なし		

カイリキー	内面的要素界	属性門			名前要素なし		
マダツボミ	その他				外面的要素界	動植物門	植物綱
ウツドン	外面的要素界	動植物門	植物綱		言語要素界	接尾語門	
ウツボット	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱
メノクラゲ	その他				外面的要素界	動植物門	動物綱
ドククラゲ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
イシツブテ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	身体門	
グローン	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		内面的要素界	属性門	
グローニャ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		内面的要素界	属性門	
ポニータ	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	年齢綱
ギャロップ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ヤドン	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
ヤドラン	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
コイル	内面的要素界	属性門			名前要素なし		
レアコイル	中間要素界	レベル門	希少性綱		内面的要素界	属性門	
カモネギ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	言葉遊び門	
ドーダー	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ドードリオ	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	数量綱
パウワウ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ジュゴン	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ベトベター	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱
ベトベトン	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		言語要素界	接尾語門	
シェルダー	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
パルシェン	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
ゴース	内面的要素界	属性門			名前要素なし		
ゴースト	内面的要素界	属性門			名前要素なし		
ゲンガー	内面的要素界	属性門			名前要素なし		
イワーク	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
スリーブ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		名前要素なし		
スリーパー	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		名前要素なし		
クラブ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
キングラー	中間要素界	レベル門	身分綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ビリリダマ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	容姿の特徴門	形状綱
マルマイン	外面的要素界	容姿の特徴門	形状綱		内面的要素界	生態の特徴門	能力綱
タマタマ	外面的要素界	容姿の特徴門	形状綱		名前要素なし		

ナッシー	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
カラカラ	外面的要素界	非生物門			名前要素なし		
ガラガラ	外面的要素界	非生物門			名前要素なし		
サウムラー	内面的要素界	モチーフ門	人物綱		名前要素なし		
エビワラー	内面的要素界	モチーフ門	人物綱		名前要素なし		
ベロリंगा	外面的要素界	身体門			外面的要素界	身体門	
ドガース	言語要素界	接頭語門	ド		外面的要素界	非生物門	
マタドガス	中間要素界	レベル門	数量綱		外面的要素界	非生物門	
サイホーン	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	身体門	
サイドン	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
ラッキー	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		名前要素なし		
モンジャラ	外面的要素界	容姿的特徴門	様子綱		外面的要素界	容姿的特徴門	様子綱
ガルーラ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
タツター	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
シードラ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
トサキント	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
アズマオウ	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	身分綱
ヒトデマン	外面的要素界	動植物門	動物綱		その他		
スターミー	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
バリヤード	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		内面的要素界	生態的特徴門	能力綱
ストライク	その他				名前要素なし		
ルージュラ	外面的要素界	身体門			内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
エレプー	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
ブーバー	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
カイロス	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態的特徴門	能力綱
ケンタロス	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
コイキング	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	身分綱
ギャラドス	外面的要素界	評価門			言語要素界	接尾語門	
ラプラス	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		名前要素なし		
メタモン	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
イーブイ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		名前要素なし		
シャワーズ	内面的要素界	属性門			言語要素界	接尾語門	
サンダース	内面的要素界	属性門			言語要素界	接尾語門	
ブースター	内面的要素界	属性門			名前要素なし		
ポリゴン	外面的要素界	容姿的特徴門	形状綱		名前要素なし		

オムナイト	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
オムスター	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
カブト	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
カブトブス	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ブテラ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
カビゴン	内面的要素界	モチーフ門	人物綱		名前要素なし		
フリーザー	内面的要素界	属性門			名前要素なし		
サンダー	内面的要素界	属性門			名前要素なし		
ファイヤー	内面的要素界	属性門			名前要素なし		
ミニリュウ	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ハクリュー	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
カイリュー	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ミュウツー	内面的要素界	生態の特徴門	背景綱		中間要素界	レベル門	数量綱
ミュウ	内面的要素界	生態の特徴門	背景綱		名前要素なし		
チコリータ	外面的要素界	動植物門	植物綱		中間要素界	レベル門	年齢綱
ベイリーフ	外面的要素界	動植物門	植物綱		名前要素なし		
メガニウム	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
ヒノアラシ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
マグマラシ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
バクフーン	内面的要素界	属性門			名前要素なし		
ワニノコ	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	年齢綱
アリゲイツ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
オーダイル	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
オタチ	外面的要素界	身体門			外面的要素界	動植物門	動物綱
オオタチ	中間要素界	レベル門	大きさ綱		内面的要素界	進化要素門	進化前綱
ホーホー	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ヨルノズク	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
レディバ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
レディアン	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
イトマル	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		言語要素界	接尾語門	
アリアドス	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
クロバット	外面的要素界	容姿の特徴門	体色綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
チョンチー	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ランターン	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		名前要素なし		
ビチュー	内面的要素界	進化要素門	進化後綱		名前要素なし		

ビー	内面的要素界	進化要素門	進化後綱		名前要素なし		
ブプリン	言語要素界	接頭語門			内面的要素界	進化要素門	進化前綱
トゲビー	外面的要素界	身体門			内面的要素界	生態的特徴門	背景綱
トゲチック	外面的要素界	身体門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ネイティ	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ネイティオ	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	動植物門	動物綱
メリーブ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
モココ	外面的要素界	容姿的特徴門	様子綱		名前要素なし		
デンリュウ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
キレイハナ	外面的要素界	評価門			内面的要素界	属性門	
マリル	外面的要素界	容姿的特徴門	形状綱		内面的要素界	進化要素門	進化後綱
マリルリ	外面的要素界	容姿的特徴門	形状綱		外面的要素界	容姿的特徴門	体色綱
ウソッキー	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
ニョロトノ	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	身分綱
ハネッコ	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
ボボッコ	外面的要素界	動植物門	植物綱		内面的要素界	属性門	
ワタッコ	外面的要素界	動植物門	植物綱		内面的要素界	属性門	
エイパム	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	身体門	
ヒマナツ	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
キマワリ	外面的要素界	容姿的特徴門	体色綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
ヤンヤンマ	言語要素界	接頭語門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ウパー	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ヌオー	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
エーフィ	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		名前要素なし		
ブラッキー	外面的要素界	容姿的特徴門	体色綱		名前要素なし		
ヤミカラス	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ヤドキング	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	身分綱
ムウマ	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		名前要素なし		
アンノーン	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		名前要素なし		
ソーナンス	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		名前要素なし		
キリンリキ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	言葉遊び門	
クヌギダマ	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	容姿的特徴門	形状綱
フォレットス	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
ノコッチ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
グライガー	外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱

ハガネール	内面的要素界	属性門			外面的要素界	身体門	
ブルー	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
グランブル	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ハリーセン	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱
ハッサム	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		名前要素なし		
ツボツボ	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	非生物門	
ヘラクロス	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ニューラ	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		名前要素なし		
ヒメグマ	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
リングマ	外面的要素界	容姿の特徴門	模様綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
マグマッグ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
マグカルゴ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ウリムー	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
イノムー	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
サニーゴ	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	動植物門	動物綱
テッポウオ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
オクタン	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	能力綱
デリバード	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
マントイン	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
エームド	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
デルビル	外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ヘルガー	外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
キングドラ	中間要素界	レベル門	身分綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ゴマゾウ	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ドンファン	中間要素界	レベル門	身分綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ポリゴン 2	外面的要素界	容姿の特徴門	形状綱		中間要素界	レベル門	数量綱
オドシシ	言語要素界	言葉遊び門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ドーブル	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
バルキー	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		名前要素なし		
カポエラー	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		名前要素なし		
ムチュール	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		言語要素界	接尾語門	
エレキッド	内面的要素界	属性門			中間要素界	レベル門	年齢綱
ブビィ	内面的要素界	属性門			中間要素界	レベル門	年齢綱
ミルタンク	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
ハピナス	内面的要素界	生態の特徴門	背景綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱

ライコウ	内面的要素界	属性門			中間要素界	レベル門	身分綱
エンテイ	内面的要素界	属性門			中間要素界	レベル門	身分綱
スイクン	内面的要素界	属性門			中間要素界	レベル門	身分綱
ヨーギラス	中間要素界	レベル門	年齢綱		その他		
サナギラス	中間要素界	レベル門	年齢綱		その他		
バンギラス	中間要素界	レベル門	身分綱		その他		
ルギア	内面的要素界	モチーフ門	作品綱		名前要素なし		
ホウオウ	内面的要素界	モチーフ門	神話綱		名前要素なし		
セレビィ	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
キモリ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ジュブトル	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ジュカイン	内面的要素界	属性門			言語要素界	接尾語門	
アチャモ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ワカシャモ	中間要素界	レベル門	年齢綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
バシャーモ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ミズゴロウ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ヌマクロー	内面的要素界	属性門			内面的要素界	進化要素門	進化後綱
ラグラージ	内面的要素界	属性門			中間要素界	レベル門	大きさ綱
ボチエナ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
グラエナ	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ジグザグマ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
マッスグマ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ケムッソ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	容姿的特徴門	体色綱
カラサリス	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		名前要素なし		
アゲハント	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
マユルド	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
ドクケイル	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ハスボー	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
ハスブレロ	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
ルンパッパ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
タネボー	内面的要素界	属性門			中間要素界	レベル門	年齢綱
コノハナ	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
ダーテング	言語要素界	言葉遊び門			内面的要素界	属性門	
スバメ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
オオスバメ	中間要素界	レベル門	大きさ綱		内面的要素界	進化要素門	進化前綱

キャモメ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ベリッパー	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	身体門	
ラルトス	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		言語要素界	接尾語門	
キルリア	その他				名前要素なし		
サーナイト	中間要素界	レベル門	身分綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
アメタマ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	容姿的特徴門	形状綱
アメモース	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
キノココ	外面的要素界	動植物門	植物綱		中間要素界	レベル門	年齢綱
キノガッサ	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
ナマケロ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	言葉遊び門	その他
ヤルキモノ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ケッキング	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		中間要素界	レベル門	身分綱
ツチニン	内面的要素界	属性門			内面的要素界	生態的特徴門	能力綱
テッカニン	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		内面的要素界	生態的特徴門	能力綱
スケニン	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		内面的要素界	生態的特徴門	能力綱
ゴニョニョ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		名前要素なし		
ドゴーム	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		内面的要素界	生態的特徴門	能力綱
バクオング	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		中間要素界	レベル門	身分綱
マクノシタ	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		名前要素なし		
ハリテヤマ	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		内面的要素界	生態的特徴門	能力綱
ルリリ	外面的要素界	容姿的特徴門	体色綱		言語要素界	接尾語門	
ノズバス	外面的要素界	身体門			内面的要素界	生態的特徴門	能力綱
エネコ	外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
エネコロロ	内面的要素界	進化要素門	進化前綱		言語要素界	接尾語門	
ヤミラミ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
クチート	外面的要素界	身体門			内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
ココドラ	中間要素界	レベル門	大きさ綱		内面的要素界	進化要素門	進化後綱
コドラ	その他				名前要素なし		
ボスゴドラ	中間要素界	レベル門	身分綱		内面的要素界	進化要素門	進化前綱
アサナン	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		言語要素界	接尾語門	
チャーレム	内面的要素界	属性門			外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
ラクライ	内面的要素界	属性門			名前要素なし		
ライボルト	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
プラスル	内面的要素界	属性門			言語要素界	接尾語門	
マイナン	内面的要素界	属性門			言語要素界	接尾語門	

バルビート	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	動植物門	動物綱
イルミーゼ	外面的要素界	非生物門			言語要素界	接尾語門	
ロゼリア	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
ゴクリン	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		言語要素界	接尾語門	
マルノーム	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		名前要素なし		
キバニア	外面的要素界	身体門			外面的要素界	動植物門	動物綱
サメハダー	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ホエルコ	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	年齢綱
ホエルオー	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	身分綱
ドンメル	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
バクーダ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
コータス	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	動植物門	動物綱
バネブー	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ブーピッグ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
パッチール	外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
ナックラー	外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱		名前要素なし		
ビブラーバ	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	年齢綱
フライゴン	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
サボネア	外面的要素界	動植物門	植物綱		言語要素界	接尾語門	
ノクタス	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
チルット	内面的要素界	モチーフ門	人物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
チルタリス	内面的要素界	モチーフ門	人物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ザングース	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ハブネーク	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ルナトーン	外面的要素界	非生物門			内面的要素界	属性門	
ソルロック	外面的要素界	非生物門			内面的要素界	属性門	
ドジョッチ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
ナマズン	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
ヘイガニ	その他				外面的要素界	動植物門	動物綱
シザリガー	外面的要素界	身体門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ヤジロン	外面的要素界	非生物門			言語要素界	接尾語門	
ネンドール	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		外面的要素界	非生物門	
リリーラ	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
ユレイドル	外面的要素界	動植物門	植物綱		言語要素界	接尾語門	
アノブス	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱

アーマルド	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		内面的要素界	生態的特徴門	能力綱
ヒンバス	外面的要素界	評価門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ミロカロス	その他				その他		
ボワルン	外面的要素界	容姿的特徴門	様子綱		言語要素界	接尾語門	
カクレオン	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
カゲボウズ	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		外面的要素界	非生物門	
ジュベッタ	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		外面的要素界	非生物門	
ヨマワル	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		名前要素なし		
サマヨール	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
トロビウス	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
チリーン	外面的要素界	非生物門			名前要素なし		
アブソル	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		名前要素なし		
ソーナノ	内面的要素界	進化要素門	進化後綱		中間要素界	レベル門	大きさ綱
ユキワラシ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
オニゴーリ	外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱		内面的要素界	属性門	
タマザラシ	外面的要素界	容姿的特徴門	形状綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
トドグラ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
トドゼルガ	外面的要素界	動植物門	動物綱		その他		
パールル	外面的要素界	非生物門			言語要素界	接尾語門	
ハンテール	外面的要素界	容姿的特徴門	模様綱		外面的要素界	身体門	
サクラビス	外面的要素界	容姿的特徴門	体色綱		言語要素界	接尾語門	
ジーランス	外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ラブカス	外面的要素界	容姿的特徴門	形状綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
タツペイ	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	年齢綱
コモルー	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		名前要素なし		
ボーマンダ	言語要素界	言葉遊び門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ダンバル	外面的要素界	非生物門			名前要素なし		
メタング	内面的要素界	属性門			名前要素なし		
メタグロス	内面的要素界	属性門			外面的要素界	容姿的特徴門	模様綱
レジロック	中間要素界	レベル門	身分綱		内面的要素界	属性門	
レジアイス	中間要素界	レベル門	身分綱		内面的要素界	属性門	
レジスチル	中間要素界	レベル門	身分綱		内面的要素界	属性門	
ラティアス	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		内面的要素界	モチーフ門	神話綱
ラティオス	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		内面的要素界	モチーフ門	神話綱
カイオーガ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱

グラードン	内面的要素界	属性門			言語要素界	接尾語門	
レックウザ	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		言語要素界	接尾語門	
ジラーチ	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		名前要素なし		
デオキシス	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		言語要素界	接尾語門	
ナエトル	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ハヤシガメ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ドダイトス	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ヒコザル	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
モウカザル	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ゴウカザル	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ポッチャマ	中間要素界	レベル門	身分綱		名前要素なし		
ポッターシ	内面的要素界	進化要素門	進化前綱		中間要素界	レベル門	身分綱
エンペルト	中間要素界	レベル門	身分綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ムックル	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
ムクバード	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ムクホーク	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ビッパ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	身体門	
ビーダル	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
コロボーシ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱
コロトック	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
コリンク	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ルクシオ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		名前要素なし		
レントラー	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
スボミー	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
ロズレイド	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
ズガイドス	外面的要素界	身体門			言語要素界	接尾語門	
ラムパルド	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		内面的要素界	生態的特徴門	能力綱
タテト布斯	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
トリデ布斯	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ミノムッチ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
ミノマダム	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態的特徴門	性別綱
ガーメイル	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態的特徴門	性別綱
ミツハニー	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ピークイン	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	身分綱
パチリス	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱

ブイゼル	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	動植物門	動物綱
フローゼル	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	動植物門	動物綱
チェリンボ	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
チェリム	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
カラナクシ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	言葉遊び門	
トリトドン	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
エテボース	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	数量綱
フワンテ	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		外面的要素界	身体門	
フワライド	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		外面的要素界	非生物門	
ミミロル	外面的要素界	身体門			外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱
ミミロップ	外面的要素界	身体門			外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱
ムウマージ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		内面的要素界	属性門	
ドンカラス	中間要素界	レベル門	身分綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ニャルマー	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	評価門	
ブニャット	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
リーシャン	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	非生物門	
スカンブー	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
スカタンク	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
ドーミラー	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	非生物門	
ドータクン	外面的要素界	非生物門			言語要素界	接尾語門	
ウソハチ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		外面的要素界	非生物門	
マネネ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		言語要素界	接尾語門	
ピンブク	外面的要素界	容姿の特徴門	体色綱		外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱
ベラップ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
ミカルゲ	内面的要素界	生態の特徴門	背景綱		言語要素界	接尾語門	
フカマル	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
ガバイト	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		内面的要素界	生態の特徴門	能力綱
ガブリアス	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		内面的要素界	属性門	
ゴンペ	内面的要素界	進化要素門	進化後綱		中間要素界	レベル門	年齢綱
リオル	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		中間要素界	レベル門	大きさ綱
ルカリオ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	能力綱
ヒボポタス	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
カバルドン	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
スコルビ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
ドラビオン	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱

グレッグル	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ドクロッグ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
マスキッパ	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	身体門	
ケイコウオ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ネオラント	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
タマンタ	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ユキカブリ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	容姿的特徴門	様子綱
ユキノオー	内面的要素界	属性門			中間要素界	レベル門	身分綱
マニニューラ	言語要素界	接頭語門			内面的要素界	進化要素門	進化前綱
ジバコイル	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
ベロベルト	外面的要素界	身体門			外面的要素界	容姿的特徴門	様子綱
ドサイドン	言語要素界	接頭語門			内面的要素界	進化要素門	進化前綱
モジャンボ	外面的要素界	容姿的特徴門	様子綱		中間要素界	レベル門	大きさ綱
エレキブル	内面的要素界	属性門			外面的要素界	非生物門	
ブーバーン	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
トゲキッス	外面的要素界	身体門			内面的要素界	生態的特徴門	背景綱
メガヤンマ	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
リーフィア	内面的要素界	属性門			言語要素界	接尾語門	
グレイシア	内面的要素界	属性門			言語要素界	言葉遊び門	
グライオン	内面的要素界	進化要素門	進化前綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
マンムー	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ポリゴンZ	外面的要素界	容姿的特徴門	形状綱		中間要素界	レベル門	数量綱
エルレイド	外面的要素界	身体門			外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
ダイノーズ	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面的要素界	身体門	
ヨノワール	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	容姿的特徴門	体色綱
ユキメノコ	内面的要素界	属性門			内面的要素界	生態的特徴門	性別綱
ロトム	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		名前要素なし		
ユクシー	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
エムリット	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
アグノム	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
ディアルガ	内面的要素界	モチーフ門	作品綱		内面的要素界	生態的特徴門	背景綱
バルキア	内面的要素界	モチーフ門	作品綱		内面的要素界	生態的特徴門	背景綱
ヒードラン	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
レジギガス	中間要素界	レベル門	身分綱		内面的要素界	モチーフ門	神話綱
ギラティナ	外面的要素界	容姿的特徴門	様子綱		内面的要素界	モチーフ門	作品綱

クレセリア	外面的要素界	非生物門			言語要素界	接尾語門	
フィオネ	内面的要素界	進化要素門	進化前綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
マナフィ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
ダークライ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
シェイミ	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
アルセウス	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		内面的要素界	モチーフ門	神話綱
ビクティニ	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		中間要素界	レベル門	大きさ綱
ツタージャ	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ジャノビー	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
ジャロード	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	身分綱
ボカブ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
チャオブー	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
エンブオー	内面的要素界	属性門			中間要素界	レベル門	身分綱
ミジュマル	内面的要素界	属性門			言語要素界	接尾語門	
フタチマル	中間要素界	レベル門	数量綱		言語要素界	接尾語門	
ダイケンキ	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	非生物門	
ミネズミ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ミルホッグ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ヨーテリー	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ハーデリア	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ムーランド	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
チョロネコ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
レバルダス	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ヤナップ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ヤナッキー	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
バオップ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
バオッキー	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ヒヤップ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ヒヤッキー	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ムンナ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
ムシャーナ	内面的要素界	進化要素門	進化前綱		名前要素なし		
マメパト	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ハトーボー	外面的要素界	動植物門	動物綱		その他		
ケンホロウ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
シママ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		

ゼブライカ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
ダンゴロ	外面的要素界	容姿の特徴門	形状綱		内面的要素界	属性門	
ガントル	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
ギガイアス	中間要素界	レベル門	大きさ綱		内面的要素界	属性門	
コロモリ	内面的要素界	進化要素門	進化後綱		名前要素なし		
ココロモリ	外面的要素界	容姿の特徴門	模様綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
モグリュー	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
ドリユウズ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
タブンネ	外面的要素界	身体門			言語要素界	言葉遊び門	
ドッカラー	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		名前要素なし		
ドテッコツ	言語要素界	接頭語門			内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
ローブシン	中間要素界	レベル門	年齢綱		内面的要素界	生態の特徴門	能力綱
オタマロ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	名前
ガマガル	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ガマゲログ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ナゲキ	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		内面的要素界	生態の特徴門	能力綱
ダゲキ	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		名前要素なし		
クルミル	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		言語要素界	接尾語門	
クルマユ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱
ハハコモリ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
フシデ	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ホイーガ	外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ベンドラー	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
モンメン	外面的要素界	非生物門			名前要素なし		
エルフーン	内面的要素界	属性門			内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
チュリネ	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
ドレディア	外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱		言語要素界	接尾語門	
バスラオ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
メグロコ	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ワルビル	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
ワルビアル	内面的要素界	進化要素門	進化前綱		言語要素界	接尾語門	
ダルマッカ	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	容姿の特徴門	体色綱
ヒヒダルマ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	非生物門	
マラカッチ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
イシズマイ	内面的要素界	属性門			内面的要素界	生態の特徴門	生態綱

イワバレス	内面的要素界	属性門			内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
ズルッグ	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		言語要素界	接尾語門	
ズルズキン	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱
シンボラー	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		名前要素なし		
デスマス	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		名前要素なし		
デスカーン	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		外面的要素界	非生物門	
プロトーガ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
アバゴーラ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	身体門	
アーケン	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
アーケオス	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ヤブクロン	言語要素界	言葉遊び門			外面的要素界	非生物門	
ダストダス	外面的要素界	非生物門			言語要素界	言葉遊び門	
ゾロア	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	進化要素門	進化後綱
ゾロアーク	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
チラーミィ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
チラチーノ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
ゴチム	外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱		言語要素界	接尾語門	
ゴチミル	外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱		言語要素界	接尾語門	
ゴチルゼル	外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱		外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱
ユニラン	中間要素界	レベル門	数量綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ダブラン	中間要素界	レベル門	数量綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ランクルス	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態的特徴門	背景綱
コアルヒー	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
スワンナ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
バニブッチ	外面的要素界	非生物門			中間要素界	レベル門	大きさ綱
バニリッチ	外面的要素界	非生物門			中間要素界	レベル門	希少性綱
バイバニラ	中間要素界	レベル門	数量綱		外面的要素界	非生物門	
シキジカ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
メブキジカ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
エモンガ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
カブルモ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱
シュバルゴ	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	動植物門	動物綱
タマゲタケ	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
モロバレル	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		名前要素なし		
ブルリル	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱

ブルンゲル	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱
ママンボウ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
バチュル	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
デンチュラ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
テッシード	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
ナットレイ	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
ギアル	外面的要素界	非生物門			中間要素界	レベル門	数量綱
ギギアル	外面的要素界	非生物門			内面的要素界	進化要素門	進化前綱
ギギギアル	外面的要素界	非生物門			内面的要素界	進化要素門	進化前綱
シビシラス	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
シビビール	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
シビルドン	内面的要素界	属性門			言語要素界	接尾語門	
リグレー	外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱		名前要素なし		
オーペム	言語要素界	接頭語門			外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱
ヒトモシ	外面的要素界	非生物門			名前要素なし		
ランブラー	外面的要素界	非生物門			言語要素界	接尾語門	
シャンデラ	外面的要素界	非生物門			名前要素なし		
キバゴ	外面的要素界	身体門			外面的要素界	身体門	
オノンド	外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
オノノクス	外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
クマシュン	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
ツンベアー	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
フリージオ	内面的要素界	属性門			言語要素界	接尾語門	
チョボマキ	外面的要素界	身体門			外面的要素界	動植物門	動物綱
アギルダー	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		内面的要素界	生態の特徴門	能力綱
マッギョ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
コジョーフ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
コジョンド	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
クリムガン	外面的要素界	容姿の特徴門	体色綱		外面的要素界	身体門	
ゴビット	外面的要素界	非生物門			中間要素界	レベル門	大きさ綱
ゴルーグ	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱
コマタナ	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		外面的要素界	非生物門	
キリキザン	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		内面的要素界	生態の特徴門	能力綱
バッフロン	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	身体門	
ワシボン	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱

ウォーグル	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	動植物門	動物綱
バルチャイ	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	年齢綱
バルジーナ	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	年齢綱
クイタラン	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	言葉遊び門	
アイアント	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
モノズ	中間要素界	レベル門	数量綱		外面的要素界	身体門	
ジヘッド	中間要素界	レベル門	数量綱		外面的要素界	身体門	
サザンドラ	中間要素界	レベル門	数量綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
メラルバ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ウルガモス	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
コバルオン	外面的要素界	容姿の特徴門	体色綱		言語要素界	接尾語門	
テラキオン	内面的要素界	属性門			言語要素界	接尾語門	
ビリジオン	内面的要素界	属性門			言語要素界	接尾語門	
トルネロス	内面的要素界	属性門			内面的要素界	モチーフ門	神話綱
ポルトロス	内面的要素界	属性門			内面的要素界	モチーフ門	神話綱
レシラム	外面的要素界	容姿の特徴門	体色綱		言語要素界	言葉遊び門	
ゼクロム	外面的要素界	容姿の特徴門	体色綱		言語要素界	言葉遊び門	
ランドロス	内面的要素界	属性門			内面的要素界	モチーフ門	神話綱
キュレム	内面的要素界	属性門			言語要素界	接尾語門	
ケルディオ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	モチーフ門	神話綱
メロエッタ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		言語要素界	接尾語門	
ゲノセクト	内面的要素界	生態の特徴門	背景綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ハリマロン	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
ハリボーグ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	能力綱
ブリガロン	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
フォッコ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
テールナー	外面的要素界	身体門			外面的要素界	動植物門	動物綱
マフォクシー	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ケロマツ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
ゲコガシラ	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	大きさ綱
ゲッコウガ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	能力綱
ホルビー	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ホールド	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		内面的要素界	属性門	
ヤヤコマ	外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ヒノヤコマ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱

ファイアロー	内面的要素界	属性門			外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱
コフキムシ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
コフライ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		言語要素界	言葉遊び門	
ビビヨン	外面的要素界	評価門			外面的要素界	動植物門	動物綱
シシコ	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	年齢綱
カエンジシ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
フラベベ	外面的要素界	動植物門	植物綱		中間要素界	レベル門	年齢綱
フラエッテ	外面的要素界	動植物門	植物綱		中間要素界	レベル門	大きさ綱
フラージュス	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	評価門	
メェクル	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
ゴーゴート	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ヤンチャム	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		言語要素界	接尾語門	
ゴロンダ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
トリミアン	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
ニヤスパー	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
ニャオニクス	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	身体門	
ヒトツキ	中間要素界	レベル門	数量綱		外面的要素界	非生物門	
ニダンギル	中間要素界	レベル門	数量綱		外面的要素界	非生物門	
ギルガルド	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	非生物門	
シュシュブ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		言語要素界	接尾語門	
フレフワン	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱
ベロッパフ	外面的要素界	身体門			外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱
ペロリーム	外面的要素界	身体門			外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱
マーイーカ	言語要素界	言葉遊び門			外面的要素界	動植物門	動物綱
カラマネロ	外面的要素界	動植物門	動物綱		言語要素界	接尾語門	
カメテテ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ガメノデス	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	数量綱
クズモー	外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱		名前要素なし		
ドラミドロ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ウデッポウ	外面的要素界	身体門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ブロスター	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
エリキテル	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
エレザード	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
チゴラス	中間要素界	レベル門	年齢綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ガチゴラス	言語要素界	接頭語門	濁音		内面的要素界	進化要素門	進化前綱

アマルス	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
アマルルガ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ニンフィア	内面的要素界	属性門			言語要素界	接尾語門	
ルチャブル	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
デデンネ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
メレシー	外面的要素界	非生物門			名前要素なし		
ヌメラ	外面的要素界	容姿的特徴門	様子綱		言語要素界	接尾語門	
ヌメール	外面的要素界	容姿的特徴門	様子綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ヌメルゴン	外面的要素界	容姿的特徴門	様子綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
クレッフィ	外面的要素界	非生物門			名前要素なし		
ボクレー	外面的要素界	動植物門	植物綱		内面的要素界	属性門	
オーロット	中間要素界	レベル門	年齢綱		内面的要素界	属性門	
バケツチャ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	植物綱
パンプジン	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
カチコール	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
クレベース	内面的要素界	属性門			内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
オンバット	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
オンバーン	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ゼルネアス	内面的要素界	モチーフ門	作品綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
イベルタル	内面的要素界	モチーフ門	作品綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ジガルデ	内面的要素界	モチーフ門	作品綱		その他		
ディアンシー	外面的要素界	非生物門			内面的要素界	属性門	
フーパ	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		名前要素なし		
ボルケニオン	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	非生物門	
モクロー	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
フクスロー	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	進化要素門	進化前綱
ジュナイパー	内面的要素界	属性門			内面的要素界	生態的特徴門	能力綱
ニャビー	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
ニャヒート	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
ガオガエン	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
アシマリ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態的特徴門	能力綱
オシャマリ	外面的要素界	評価門			内面的要素界	生態的特徴門	能力綱
アシレーヌ	外面的要素界	動植物門	動物綱		中間要素界	レベル門	身分綱
ツツケラ	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
ケララッパ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱

ドデカバシ	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面の要素界	身体門	
ヤングース	中間要素界	レベル門	年齢綱		外面の要素界	動植物門	動物綱
デカグース	中間要素界	レベル門	大きさ綱		外面の要素界	動植物門	動物綱
アゴジムシ	外面の要素界	身体門			外面の要素界	動植物門	動物綱
デンヂムシ	内面的要素界	属性門			外面の要素界	動植物門	動物綱
クワガノン	外面の要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態的特徴門	能力綱
マケンカニ	内面的要素界	属性門			外面の要素界	動植物門	動物綱
ケケンカニ	内面的要素界	属性門			外面の要素界	動植物門	動物綱
オドリドリ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面の要素界	動植物門	動物綱
アプリー	外面の要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
アブリボン	外面の要素界	動植物門	動物綱		外面の要素界	容姿の特徴門	比喩綱
イワンコ	内面的要素界	属性門			外面の要素界	動植物門	動物綱
ルガルガン	外面の要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
ヨワシ	外面の要素界	評価門			外面の要素界	動植物門	動物綱
ヒドイデ	言語要素界	言葉遊び門			外面の要素界	動植物門	動物綱
ドヒドイデ	言語要素界	接頭語門			内面的要素界	進化要素門	進化前綱
ドロバンコ	内面的要素界	属性門			外面の要素界	動植物門	動物綱
バンバドロ	外面の要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
シズクモ	内面的要素界	属性門			外面の要素界	動植物門	動物綱
オニシズクモ	外面の要素界	容姿の特徴門	比喩綱		内面的要素界	進化要素門	進化前綱
カリキリ	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		外面の要素界	動植物門	動物綱
ランテス	外面の要素界	動植物門	植物綱		外面の要素界	動植物門	動物綱
ネマシュ	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		内面的要素界	属性門	
マシェード	外面の要素界	動植物門	植物綱		言語要素界	接尾語門	
ヤトウモリ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面の要素界	動植物門	動物綱
エンニュート	内面的要素界	属性門			外面の要素界	動植物門	動物綱
ヌイコグマ	外面の要素界	非生物門			外面の要素界	動植物門	動物綱
キテルグマ	外面の要素界	非生物門			外面の要素界	動植物門	動物綱
アマカジ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		内面的要素界	属性門	
アママイコ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面の要素界	容姿の特徴門	比喩綱
アマージョ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面の要素界	容姿の特徴門	比喩綱
キュワワー	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面の要素界	容姿の特徴門	形状綱
ヤレユータン	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		外面の要素界	動植物門	動物綱
ナグツケサル	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		外面の要素界	動植物門	動物綱
コソクムシ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面の要素界	動植物門	動物綱

グソクムシャ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱
スナバァ	外面的要素界	非生物門			名前要素なし		
シロデスナ	外面的要素界	非生物門			内面的要素界	属性門	
ナマコブシ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	能力綱
タイプ:スル	内面的要素界	生態の特徴門	背景綱		中間要素界	レベル門	数量綱
シルヴァディ	外面的要素界	容姿の特徴門	体色綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
メテノ	外面的要素界	非生物門			中間要素界	レベル門	大きさ綱
ネッコアラ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
バクガメス	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
トゲデマル	外面的要素界	身体門			外面的要素界	容姿の特徴門	形状綱
ミミッキュ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		名前要素なし		
ハギギシリ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	能力綱
ジジーロン	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ダダリン	言語要素界	接頭語門			外面的要素界	容姿の特徴門	形状綱
ジャラコ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ジャランゴ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ジャランガ	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
カブ・コケコ	内面的要素界	生態の特徴門	背景綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
カブ・テテフ	内面的要素界	生態の特徴門	背景綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
カブ・ブルル	内面的要素界	生態の特徴門	背景綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
カブ・レヒレ	内面的要素界	生態の特徴門	背景綱		外面的要素界	身体門	
コスモッグ	内面的要素界	モチーフ門	作品綱		外面的要素界	非生物門	
コスモウム	内面的要素界	モチーフ門	作品綱		内面的要素界	生態の特徴門	背景綱
ソルガレオ	内面的要素界	モチーフ門	作品綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ルナアーラ	内面的要素界	モチーフ門	作品綱		外面的要素界	身体門	
ウツロイド	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		内面的要素界	生態の特徴門	能力綱
マッシュブーン	外面的要素界	評価門			外面的要素界	動植物門	動物綱
フェローチェ	外面的要素界	容姿の特徴門	様子綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
デンジュモク	内面的要素界	属性門			外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱
テッカグヤ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	容姿の特徴門	比喩綱
カミツルギ	外面的要素界	非生物門			内面的要素界	生態の特徴門	能力綱
アクジキング	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		中間要素界	レベル門	身分綱
ネクロズマ	内面的要素界	生態の特徴門	能力綱		外面的要素界	非生物門	
マギアナ	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	非生物門	背景綱
マーシャドー	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	

ベベノム	中間要素界	レベル門	年齢綱		内面的要素界	属性門	
アーゴヨン	外面的要素界	身体門			内面的要素界	属性門	
ツンデツンデ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
ズガドーン	外面的要素界	身体門			内面的要素界	生態的特徴門	能力綱
ゼラオラ	内面的要素界	モチーフ門	作品綱		内面的要素界	属性門	
メルタン	外面的要素界	容姿的特徴門	様子綱		言語要素界	接尾語門	
メルメタル	外面的要素界	容姿的特徴門	様子綱		内面的要素界	属性門	
サルノリ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
バチンキー	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ゴリランダー	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
ヒバニー	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ラビフット	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	身体門	
エースバーン	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		内面的要素界	属性門	
メッソン	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ジメレオン	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
インテレオン	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ホシガリス	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ヨクバリス	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ココガラ	中間要素界	レベル門	年齢綱		中間要素界	レベル門	大きさ綱
アオガラス	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
アーマーガア	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
サッチムシ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
レドームシ	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	動植物門	動物綱
イオルブ	その他				中間要素界	レベル門	年齢綱
クスネ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
フォクスライ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態的特徴門	生態綱
ヒメンカ	外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱		外面的要素界	動植物門	植物綱
ワタシラガ	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
ウールー	外面的要素界	動植物門	動物綱		名前要素なし		
バイウールー	中間要素界	レベル門	数量綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
カムカメ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
カジリガメ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ワンパチ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
パルスワン	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
タンドン	外面的要素界	非生物門			言語要素界	接尾語門	

トロッゴン	外面的要素界	非生物門			言語要素界	接尾語門	
セキタンザン	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	非生物門	
カジッチュ	外面的要素界	動植物門	植物綱		言語要素界	接尾語門	
アップリュー	外面的要素界	動植物門	植物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
タルップル	外面的要素界	非生物門			外面的要素界	動植物門	植物綱
スナヘビ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
サダイジャ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ウウ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
サシカマス	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
カマスジョー	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	身体門	
エレズン	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
ストリンダー	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		内面的要素界	属性門	
ヤクデ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
マルヤクデ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
タタッコ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
オトスバス	内面的要素界	生態的特徴門	能力綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ヤバチャ	外面的要素界	評価門			外面的要素界	非生物門	
ボットデス	外面的要素界	非生物門			内面的要素界	属性門	
ミブリム	その他				外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
テブリム	その他				外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
ブリムオン	外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱		内面的要素界	生態的特徴門	背景綱
ベロバー	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		名前要素なし		
ギモー	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	身体門	
オーロンゲ	中間要素界	レベル門	年齢綱		外面的要素界	身体門	
タチフサグマ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ニヤイキング	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
サニゴーン	内面的要素界	進化要素門	進化前綱		内面的要素界	生態的特徴門	背景綱
ネギガナイト	内面的要素界	進化要素門	進化前綱		外面的要素界	容姿的特徴門	比喩綱
バリコオル	内面的要素界	進化要素門	進化前綱		内面的要素界	属性門	
デスバーン	内面的要素界	属性門			外面的要素界	非生物門	
マホミル	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		外面的要素界	非生物門	
マホイップ	内面的要素界	生態的特徴門	背景綱		外面的要素界	非生物門	
タイレーツ	内面的要素界	生態的特徴門	生態綱		名前要素なし		
バチンウニ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ユキハミ	内面的要素界	属性門			内面的要素界	生態的特徴門	生態綱

モスノウ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
イシヘンジン	内面的要素界	属性門			外面的要素界	非生物門	
コオリッポ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	容姿の特徴門	形状綱
イエッサン	内面的要素界	生態の特徴門	生態綱		外面的要素界	非生物門	
モルベコ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
ゾウドウ	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	非生物門	
ダイオウドウ	中間要素界	レベル門	身分綱		外面的要素界	非生物門	
パッチラゴン	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
パッチルドン	内面的要素界	属性門			内面的要素界	属性門	
ウオノラゴン	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ウオチルドン	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
ジュラルドン	内面的要素界	属性門			言語要素界	接尾語門	
ドラメシヤ	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
ドロッチ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	非生物門	
ドラパルト	外面的要素界	動植物門	動物綱		外面的要素界	非生物門	
ザシアン	言語要素界	接頭語門			内面的要素界	モチーフ門	作品綱
ザマゼンタ	言語要素界	接頭語門			内面的要素界	モチーフ門	作品綱
ムゲンダイナ	中間要素界	レベル門	数量綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ダクマ	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
ウーラオス	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	属性門	
ザルード	外面的要素界	動植物門	動物綱		内面的要素界	生態の特徴門	生態綱
レジエレキ	中間要素界	レベル門	身分綱		内面的要素界	属性門	
レジドラゴ	中間要素界	レベル門	身分綱		外面的要素界	動植物門	動物綱
ブリザポス	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
レイスポス	内面的要素界	属性門			外面的要素界	動植物門	動物綱
バドレックス	内面的要素界	生態の特徴門	背景綱		内面的要素界	生態の特徴門	